

Tochigi Architect Office Association Bulletin

2024
8
No.119



一般社団法人栃木県建築士事務所協会会報



建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産の形成を図ります。
- 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽します。
- 設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 互いに信頼を深め、連帯の精神をもって、職務を全うします。

平成20年5月

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
一般社団法人 栃木県建築士事務所協会



2024/8 No.119 目次

令和6年度定時総会(決算総会)開催される	3-4
組織	5
会長就任にあたり	6
会長 山崎 良知	6
新任副会長・新任専務理事・新任常務理事の抱負	7
新任理事・新任監事の抱負	8
新任委員長の抱負	9
令和6年度 親睦ゴルフ大会・親睦会	10
2024年(第32回)AP展・(第5回)建築展 栃木県県土整備部講演会 活動報告	11-12
私の建築史 No.3 株式会社シオダ建築デザイン事務所 代表取締役会長 塩田 潔	13-17
新会員・新賛助会員の紹介	18
コラム やってますか? 省エネチューニング	19-20
広報・渉外委員会 委員 大高 宣光	19-20
コラム 感染症対策コーティング技術ナノバイオシールド 特許工法「DLL 工法」によるW可視化コーティング技術	21-22
広報・渉外委員会 副委員長 永野 朋幸	21-22
コラム 『雷鳴抄』に掲載され感じたこと	23-24
技術研修委員会 委員長 小西 勝	23-24
コラム もう一つの日光	25-28
広報・渉外委員会 委員 中村 清隆	25-28
コラム ワイン・トピックス(2)	29-30
広報・渉外委員会 委員 新井 孝	29-30
コラム スペイン～日本文化交流会に参加して	31-33
鮎澤小百合	31-33
釣り部通信 No.012 夏の釣りは難しい・・・	35-36
釣り部 部長 桂 貴樹	35-36
協会日誌 2024.4～2024.7	37-38
協会活動通信	39
お知らせ	40
支部活動報告	40
編集後記	40

表紙紹介

森の中の住宅



敷地は那須高原の雑木林が広がる別荘地に位置している。この地を施主ご夫妻はセカンドライフを楽しむ環境として選ばれた。敷地には隣接して既に建物がある中、生活のプライバシーを保ちながら緑豊かな周辺環境や景観を生活空間に活かすことが課題となった。周辺状況を考慮し生活領域を東西南北に伸びた4枚のRC壁で機能区分することで、周辺環境に応じてそれぞれの生活機能を配置する平面計画とした。生活の空間はRC壁に沿って屋外環境に繋がり、更に屋内から伸びた床版と屋根版により切り取られた水平の風景は、屋内外の一体感を高める一役を担う。加えて、装飾を削ぎ落した骨格だけで建物を形創ることで、豊かな周辺環境との連続性を鮮明にした。

有限会社アトリエ慶野正司一級建築士事務所
慶野 正司

令和6年度定時総会(決算総会)開催される

令和6年5月21日(火)「宇都宮東武ホテルグランデ」において、令和6年度定時総会(決算総会)が開催されました。本年度は、佐々木宏幸前会長の逝去に伴い、山崎良知新会長の基で開催されました。

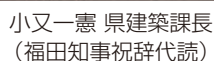
なお、提出された全議案については、原案どおり承認可決されました。



山崎良知 会長



功労者表彰



(第三種郵便物認可)

山崎会長が続投

新副に渡邊氏と君島氏



山崎氏は「佐々木孝
朗会長の愛知の月一か
ら会長としての、聲がし
響けるものすごい努力
のため、愛知の歴史を記
した『金岡製鉄所』で
いく、仲間と誇ってまい
る。僕は毎日新聞のソ
ナオを登録して、毎日
が、県内の省エネ推進
が少ない、普及活動もな
できない集まりになりき
た」とあつて、

功労者として、島義範
（設備課長以上）に酒井
誠氏（酒井建築設計事務
所）、三浦建太郎氏（上
野会に在籍竹尾建設した

者）に勝間弘氏（佐藤
工業、級建築事務所）、
寺山道雄氏（現地説計、
福富隆二氏「マイセララ
ツ」型設計）、茂木清治
氏（茂木設計）が受賞
と大高寛晃氏（R.N.I.
上）に大高寛晃氏（R.N.I.
アソシエイテ、級建築事
務所）、堀田昌良氏の「サ
ブリースペース」事務所、
青木菜子氏（下町）、横
松明氏（橋本建築設計事
務所）が選ばれた。山崎
氏は受賞者に表敬状を交
え、来賓の小工、重田建設



山崎会長ら新役員

長は「今年度は新しい」とち
づくにに向けた様々な取
組みを後の奨励券発行に
しっかりと結び付けた

（所）と岩城広之氏（右端）
設計事務所を再任、新
年度の財政運営方針は、
採算を代弁した。

本年度の財政運営方針は、
14歳・累計300人超。
本庄市で財政運営は、本年度
断然強化が始まり、計画的な
6種（＝その他）に相当する
廃止を推進した。第3期

め重要な年、引き続き
別支援の方をお願ひし
るという措置、一知事の
3年度を代表した。



2024-2025 年度役員紹介

回A P 展、第1回建築展
（日本経済新聞文化会）
●設計顧問、建築設計が
出品、約400人が来場
した。

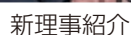
役員は次の通り。○は
新任

▽会長 山崎昌知（山崎
企画設計）
▽副会長 木澤泰（木澤
建築設計事務所）、渡邊
有規（渡邊有規建築企画
事務所）、若島広之（若
島築七建築設計事務所）
▽事務総長 ○鈴木男
（事務所）
▽常務理事 堀田真吾
（シタタ建築デザイン事務
所）、○西根（西根建築
設計事務所）、○安藤萬史
（安藤設計）
▽理事 阿久津修平（建
設建築設計事務所）、阿久
津健一（晋建建設一級建築
士事務所）、○船橋淳（ア
ユサワ設計事務所、新井孝
（建築環境設計事務所）、
船橋達夫（船橋設計）
大高寛光（D&Nアソシ
エイト一級建築士事務
所）、桂樹明（二級建築
事務所K&S・LAB
O、栗原弘（栗原弘建築
設計事務所）、小西勝（ア
ガ設計工業）
○佐々木主任（A・S・総
合設計）、○佐伯典大（前
建設一級建築士事務所）、
○竹内康貴（竹内建築設計
事務所）、出口聖夫（大森
一級建築士事務所）、中村
清隆（瑞建築設計事務所）、
夏目公彦（公和設計）、
新井正芳（千賀建築設計事
務所）、三柴明彦（ウタタ
設計）、堀澤隆史（ゆた
ア・エネザイン）、横松邦
明（横松建築設計事務所）、
渡辺純一（丸山生牛建築
士事務所）、隈田寛（万
建設一級建築士事務所）
▽監事 岡田昌（岡田建
設設計事務所）、○田村暢
男（田村設計事務所）

栃木建設新聞記事 (2024.5.23)

(記事提供：日本工業経済新聞社)

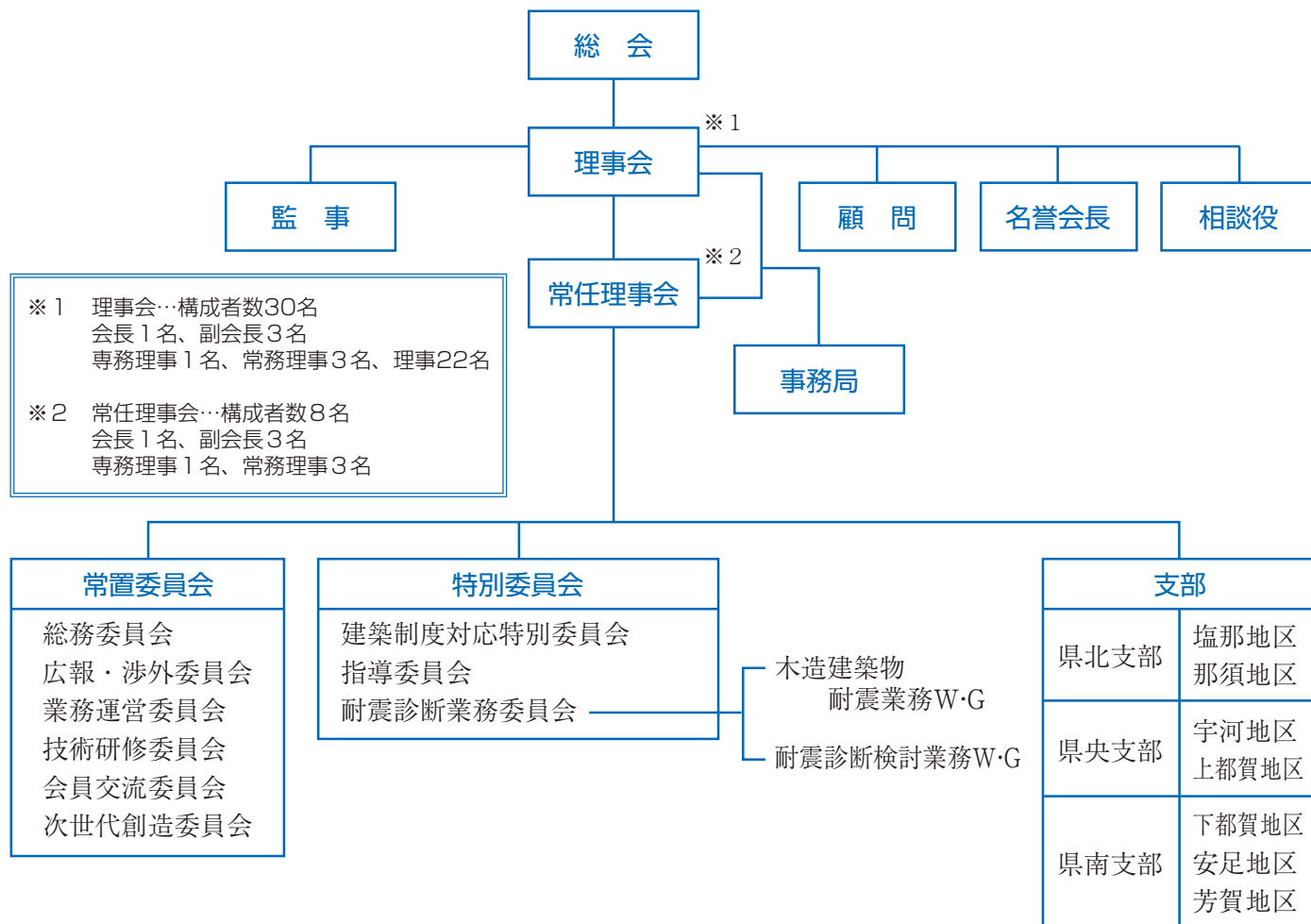
- 令和5年度 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞
山崎 良知 会長（有限会社山崎企画設計 取締役）
- 令和5年度 栃木県建設事業関係功労者等知事表彰受賞
池澤 達夫 理事（株式会社池澤設計 代表取締役）
- 令和5年度 年次功労者（日事連会長）表彰受賞
菅又 守（株式会社ドラフト 代表取締役）



組織

役職名	氏 名	事務所名	役職名	氏 名	事務所名
会 長	山崎 良知	(有)山崎企画設計	理 事	小西 勝	(株)アガ設計工業
副 会 長	本澤 崇	(株)本澤建築設計事務所	//	佐々木祥江	A I S総合設計(株)
//	渡邊 有規	(株)渡辺有規建築企画事務所	//	佐治 貴大	(株)創建設計
//	君島 広之	(有)君島栄七建築設計事務所	//	竹石 昭厚	竹石建設(株)一級建築士事務所
専務理事	鈴木 秀男	(一社)栃木県建築士事務所協会	//	竹内 康晃	(有)竹内建築設計事務所
常務理事	塩田 真吾	(株)シオダ建築デザイン事務所	//	出口 哲史	(株)大森一級建築士事務所
//	酒井 誠	(株)酒井建築設計事務所	//	中村 清隆	(有)翔建築設計事務所
//	安藤 篤史	(株)安藤設計	//	夏目 公彦	(株)公和設計
理 事	阿久津修平	(有)睦和建築設計事務所	//	半貫 正芳	(有)半貫建築設計事務所
//	阿久津信一	晋豊建設一級建築士事務所	//	三柴 富男	(株)フケタ設計
//	鮎澤 浩	(株)アユサワ設計	//	湯澤 敦史	ゆざわアーキデザイン(株)
//	新井 孝	(有)新井建築構造設計事務所	//	横松 邦明	(株)横松建築設計事務所
//	池澤 達夫	(株)池澤設計	//	渡辺 純一	丸山木工所建築士事務所
//	大高 宣光	(株)K E Nアソシエイト	//	渡邊 将宏	万建設一級建築士事務所
		一級建築士事務所	監 事	岡田 裕	(株)岡田建築設計事務所
//	桂 貴樹	一級建築士事務所 KATSU・LABO	//	田村 哲男	(株)田村忠設計事務所
//	栗原 弘	(株)栗原弘建築設計事務所			

一般社団法人栃木県建築士事務所協会 組織図



会長就任にあたり



一般社団法人 栃木県建築士事務所協会

会長 山崎 良知

先頃開催されました令和6年度定時総会におきまして、第12代栃木県建築士事務所協会会長に就任させていただきました山崎良知です。精一杯取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

佐々木幸前会長は建築士事務所の地位向上のため、地元栃木県は元より全国で活動、活躍をされておりました。佐々木前会長と同様の動きはできませんが、前会長の方針を踏襲すると共に栃木会のさらなる活性化に努めてまいります。

我々の上部団体である(一社)日本建築士事務所協会連合会(以下「日事連」という)は、昭和37年にその前身である全国建築士事務所連合会として設立されました。その目的は、「①資格法である建築士法と業法を分離し、建築士事務所業法の制定」「②建築士事務所協会連合会の法定化及び各事務所の建築士事務所協会連合会への加入義務付け」でした。私が栃木会に入会した当時、先輩方からそのようなお話を伺い、他の士業は団体に加入しないと業務が行えないのに対して建築士にはその決まりがないことを改めて認識しました。

本年度(令和6年度)より日事連の新会長となりました上野浩也会長からも、改めて「業法の制定」と「事務所協会への加入義務付け」の2点について設立時の目的に立ち戻り、再び目指していくという決意を伺っております。

我々栃木会としても、上部団体である日事連の目的を単位会として応援していかなくてはなりません。

「建築士事務所法の制定」「事務所協会への加入義務付け」の実現には会員増強を図り、入会率をアップすることが重要です。我々の所管官庁である国土交通省は、入会率を最低30%以上にするを数値目標として掲げています。

栃木県内の建築士事務所登録数は、令和6年6月現在約1,300事務所です。30%を目標としますと、約390事務所の加入が必要となります。現在、栃木会の会員数は163事務所にとどまっており、倍以上の加入を目標に会員増強

を進めていかなければなりません。

会員増強は栃木会としても、会の安定運営並びに各種事業の推進のため非常に重要です。我々の業界は、会員の高齢化及び新規事務所登録者の減少と厳しい状況ではありますが、会員増強に向け皆様のご協力をお願いします。

また、建築設計監理業界は変革の時代を迎えています。建築物の省エネルギー化(ZEB化)、建築基準法の改正によるいわゆる4号建築物の変更、労働環境の改善、建築士不足、特に設備設計者の減少等々これらの諸問題に対応していかななくてはなりません。

建築士事務所は、安全安心な建築物の提供、発注者の求める建築物の提案を行うことだけでなく、社会的には省エネルギー化(ZEB化)が求められています。令和7年4月からは、省エネ法も改正され、現在よりも更に厳しい数字を求められます。地球温暖化防止のため、建築士事務所に求められるものと理解し、日頃の業務に取り組まなければならない時代になっています。

地球温暖化に大きな影響を与えている産業とされる「建築」。日本では地球温暖化の原因となっている「CO₂」排出量のうち、約3分の1が建物のライフサイクルを通じて排出されていると言われています。建築が環境に与える影響は、1. 資材生産段階 2. 施工段階 3. 建物運用段階 4. 建物解体段階でそれぞれが大きな影響を与え、大量のCO₂の排出を伴います。

以上のように建築と環境問題には密接な関係があります。設計に携わる我々は、建物の運用段階でCO₂の排出を極力抑えるために「省エネルギーの設計」を通して化石燃料の消費を減らし、太陽光発電などの「再生可能エネルギー」の活用を促進する必要があります。また、建物の「長寿命化」に繋がる設計業務を行い、資材生産段階の環境負荷の削減、また施工、解体による環境負荷の削減を行うことも重要です。我が国では、2050年までに脱炭素社会の実現に向けた様々な施策が打ち出されています。我々も次の世代に重い荷物を残さないために、我々も脱炭素社会に向けた建築の知識を深めていかなければならない時です。情報の共有化を図り、会員の皆様と共に歩んでいきたいと考えています。

このような現代社会において、建築士事務所は安全で質の高い、持続可能な建築や街づくりの中心的な役割を求められています。法的な立場を明確にし、業務の根拠となる建築士事務所法の制定を目指す日事連と共に取り組んでまいります。

正会員、賛助会員の皆様どうぞよろしくお願いいたします。

新任副会長の抱負



(株)渡辺有規建築企画事務所 渡邊 有規

この度、副会長の役を仰せつかりました渡邊有規です。社会が大きく変化する今、私たち建築設計業界もその変化に即応し、多くの場面で大きな革新が求められる時代となりました。当協会も正会員、賛助会員皆様の知恵と力と心を結集し、山崎会長のもと、業界全体の繁栄成長、発展に貢献できますよう、微力ながら誠心誠意尽力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



(有)君島榮七建築設計事務所 君島 広之

この度、令和6年度通常総会において副会長を拝命いたしました君島広之です。このような大役を仰せつかり、身の引き締まる思いでいっぱいです。建築を取り巻く環境が激変している現在、事務所協会の役割は大変重要と考えています。微力ながら栃木県建築士事務所協会の発展、また地域貢献のため皆様のご期待にお応えできるよう、鋭意努力いたす所存でございますのでよろしくお願い申し上げます。

新任専務理事の抱負



(一社)栃木県建築士事務所協会事務局 鈴木 秀男

この度、令和6年度定時総会において専務理事を仰せつかりました鈴木秀男です。私は3月末で栃木県職員を退職して、4月より事務所協会でお世話になっております。来年度には大幅な法改正があります。そこで、微力ではありますが会員の皆様が、円滑に業務遂行が出来ますよう、栃木県建築士事務所協会の発展のために努力してまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

新任常務理事の抱負



(株)酒井建築設計事務所 酒井 誠

この度、令和6年度定期総会におきまして「常務理事」を仰せつかりました酒井誠です。長く技術研修委員長を務めさせていただきましたが、今後は更に建築士事務所協会の発展に尽力していけるよう努力する所存でございます。今後とも皆様のご指導、ご協力を受け賜りたく存じます。どうぞ宜しくお願い致します。



(株)安藤設計 安藤 篤史

この度、常務理事を仰せつかりました安藤篤史です。
最年少という立場を活かし、若さを武器に協会に貢献できるよう、役割を全うしていきたいと思います。
山崎会長をはじめ、協会員の皆さまと力を合わせ、業界の発展に努めてまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。

新任理事の抱負



(株)アユサワ設計 鮎澤 浩

この度、理事に就任いたしました株式会社アユサワ設計の鮎澤浩です。これからは理事として事務所協会の発展に少しでもお役に立てるよう、微力ではございますが尽力いたしますので何卒一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



A I S総合設計(株) 佐々木 祥江

栃木県の明るい未来に大きな役割を担う栃木県建築士事務所協会の理事を仰せつかり、大変光栄に感じております。地球環境と社会経済の急激な変化の時を迎え、変革を恐れてばかりはいられない難しい時代、非力とは思いますが、女性としての立場からも私にできることは、やらせて頂こうと考えております。どうぞ皆様、宜しくお願いします。



(株)創建設計 佐治 貴大

この度、理事を仰せつかりました佐治貴大です。同時に次世代創造委員会委員長にも就任いたしました。これから理事として事務所協会及び地域の発展に貢献できるよう努力してまいります。皆様には今後とも宜しくお願い致します。



(有)竹内建築設計事務所 竹内 康晃

この度、令和6年度定時総会にて理事を仰せつかりました竹内康晃です。今後は理事として、建築士事務所協会及び地域の発展に貢献できるよう、微力ではございますが努力してまいります。皆様方におかれましては、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

新任監事の抱負



(株)田村忠設計事務所 田村 哲男

この度、令和6年度定時総会におきまして、監事を仰せつかりました田村哲男でございます。最近相談役として少し離れた立場で協会運営に携わってまいりましたが、今年度からは監事として、協会の業務執行及び財務状況に係わる監査の職務を果たしてまいりたいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

新任委員長の抱負



総務委員長 阿久津 修平

引き続き、総務委員長を務めさせていただきます。組織の確立と円滑な運営を心掛け、尽力したいと思います。会員の皆様には、より一層のご協力を賜りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



広報・渉外委員長 栗原 弘

広報・渉外委員長を仰せつかりました栗原です。今年度はこれまでの委員会活動（広報記事作成、情報の発信）のほかに DX 化の促進を図り、会員および賛助会員の皆様、各委員会間の情報がシームレスに連携できるよう委員会メンバーで構築を進めていきますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。



業務運営委員長 阿久津 信一

引き続き業務運営委員長を務めさせていただきます。AP展、建築展などの行事を通して、協会のPR、正会員と賛助会員の交流、そして協会の更なる発展と活性化に貢献できるよう、今後も新たな提案と会員や関係機関への働きかけを行いながら委員会の運営を行っていきます。引き続き会員の皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



技術研修委員長 小西 勝

本年度より技術研修委員長を務めさせて頂くことになりました。これまでの委員長が築き上げた活動を、更に繋げていけるよう努力してまいります。研修会の開催時には、皆様の参加をお待ちしておりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。



会員交流委員長 出口 哲史

引き続き、会員交流委員長の2期目を仰せつかりました出口です。今期も会員の皆様に楽しんでいただける各種交流会を企画していきたいと思います。微力ではございますが、努力していく所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます



次世代創造委員長 佐治 貴大

新任理事の項でご紹介させて頂きました。

令和6年度 親睦ゴルフ大会・懇親会

高久 友宏

令和6年6月5日（水）に、新宇都宮カントリークラブで開催された栃木県建築士事務所協会親睦ゴルフ大会に参加させていただき、本当にありがとうございました。

栃木県建築士事務所協会の皆様、会員交流委員会の皆様におかれましては、大変お忙しい中親睦ゴルフ大会の開催にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

当日は晴天に恵まれ、最高の環境でゴルフ大会が開催されました事、重ねて御礼申し上げます。

今回の親睦ゴルフ大会での私はというと、OBあり、池ポチャあり、チップインありの大荒れのゴルフになり、同伴者の方や周りの方々に迷惑をおかけしないようプレーをするのに必死でした。

そのお陰でハンデキャップにも恵まれ、優勝という素晴らしい賞をいただくことができました。

同伴された皆様にはご迷惑をおかけしましたが、本当にありがとうございました。

その後にホテルニューイタヤで行なわれた懇親会にも参加させていただきました。



プレー開始



ティーショット

懇親会に表彰式にと大変盛り上がり、また、たくさんの方々との交流の機会もあり楽しく勉強になる時間を過ごすことが出来ました。

これからも皆様と一緒できるように、仕事にゴルフにと頑張っていこうと思います！

今回は、本当にお疲れ様でした！



懇親会・会長あいさつ



表彰式・優勝 高久友宏様



親睦会乾杯

順位	氏名	会社名
優勝	高久友宏	高久工業株式会社
準優勝	吉川泰行	日建工業株式会社
3位	中田一豊	株式会社中田

ゴルフ大会 112 名、親睦会 153 名の参加者となり、多くの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

また、会員の方からたくさんの豪華な賞品を賜りましたことを、お礼申し上げます。

2024年(第32回)AP展・(第5回)建築展 栃木県県土整備部講演会 活動報告

広報・渉外委員会

委員長 栗原 弘

去る8月7日～8日、宇都宮市文化会館において毎年恒例のAP展と建築展が同時開催され、来場者も2日間で約380名と大盛況でした。また、7日には栃木県県土整備部から講師を招き、小野和憲次長の「とちぎの未来を築く「県土づくりプラン2021」について」、三澤隆裕課長の「最近の住宅行政について」、豊田元房主任の「建築課からの情報提供」の講演会を開催し、約200名の来場者が熱心に聴講しました。



△会場風景



△会場風景



△講演会会場



△講演会会場



△栃木県建築士事務所協会会長賞受賞作品（一般部門）



△栃木県建築士事務所協会会長賞受賞作品（小規模部門）



●受賞者と作品名

○栃木県建築士事務所協会会長賞

【一般部門】「宇都宮駅東口交流拠点施設（ライトキューブ宇都宮）」

（AIS 総合設計株式会社 + 株式会社アール・アイ・エー + 隈研吾建築都市設計事務所 JV）

【小規模部門】「インターネット株式会社 本社屋」（株式会社渡辺有規建築企画事務所）

【リノベーション部門】「A-office 改修工事」（株式会社本澤建築設計事務所）

【学生作品部門】「パサディナハイツ解体」（宇都宮大学・岡本大輝）

○日本工業経済新聞社長賞

【協会員作品部門】「矢板市文化スポーツ複合施設」（株式会社フケタ設計）

【学生作品部門】「嚮導するリニアハウス」（小山工業高等専門学校・大杉昂資）

○一般投票賞

【協会員作品部門】「栃木県林業大学校」（株式会社安藤設計）

【学生作品部門】「地域社会の結束と交流の促進」（足利大学・大川瑠聖）

○建築展企業賞

【金 賞】植木鋼材株式会社

【銀 賞】株式会社建築資料研究社／日建学院

【銅 賞】藤井産業株式会社



△栃木県建築士事務所協会会長賞受賞作品（リノベーション部門）



△日本工業経済新聞社長賞受賞作品（協会員作品部門）



△日本工業経済新聞社長賞受賞作品（学生作品部門）



△受賞者記念撮影

私の建築史

No.3

株式会社シオダ建築デザイン事務所
代表取締役会長 塩田 潔

— なぜ歴史を学ぶか —

大学3年の終わり頃、当時一番人気の広瀬研究室に入るには、歴史をやるしかないことが判り、恐る恐る研究室を訪ねた。「歴史をやりたいのですが、入れていただけますか?」。当時私は、民家研究会の会長(3年生になる)を務めていたが、4年次の研究室は計画系志望で、将来は設計をやりたいと思っていた。しかし、広瀬研究室にはすでに成績優秀な連中でほぼ計画系のポストは埋まっていた、歴史系のポストなら空いているという事であった。入れてもらうには、3年間やってきた「民家の研究」をやるしかないと思い、当時調査をしていた鶴川村(現在の町田市)の「石坂家の復元」を研究テーマと考え、研究室を訪れたのであった。広瀬研究室は当時、建築設計と建築史の二刀流であった広瀬謙二(鉄骨住宅SHシリーズで当時人気の建築家であり、『伝統のディテール』の著者でもある)が、主任教授であった。ソファアに深々と腰掛け、長い足を組んでいた教授がしばしの沈黙の後、「君ねー、設計をやるのも、歴史をやるのも全く同じ事だよ!」と一喝された。歴史をやって将来の設計に役立つかどうかという私の質問への答えであった。「民家の復元」をやるのも「一つの設計」をやるのも全く同じだという。「えっ——?」、私は何を言っているのか判らず、ポカーンと口を開けたまま次の言葉を待った。教授は、いろいろと説明してくれたと思うが、私はほとんど理解していなかった。それでも民家をやれば入れてもらえるということで安堵し、「よろしくお願いします!」と研究室を後にした。

「歴史をやるのも設計をやるのも全く同じ——」。その意味が判るまでには、かなりの時間を要する。

— 実家からの逃避 —

実家は芳賀町の旧家で、築115年ほどの入母屋造り瓦屋根(創建当初は杉皮屋根)で、さも田舎造りである。隣の市貝町田野辺の宮大工、永野万右衛門(江戸初期から大正年間まで続いた世襲の宮大工)の作で、屋敷内の樫の大木が当時の台風で何本も倒れ、もったいないので、3年が



実家玄関

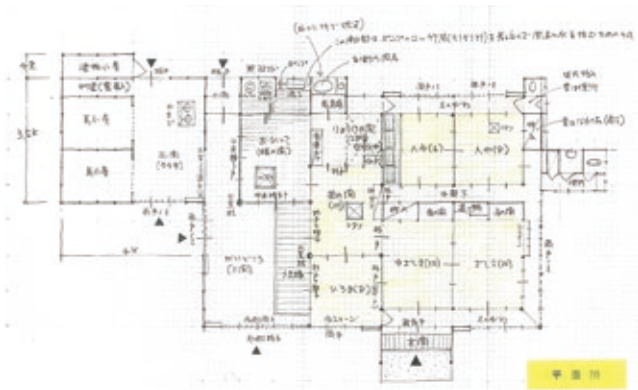
二重扇垂木、彫刻のある虹梁、格天井、舞良戸、式台付き(宮大工 永野万右衛門作)

かりで建てたそうである。約90坪の平屋建てで、ほとんどが樫材を使い、裏側の寝室等の一部が桧材である。玄関には寺院のように虹梁に彫刻を施され、軒裏は二重の扇垂木、天井は格天井、建具は4枚の舞良戸、式台がつく。この玄関は、冠婚葬祭の時にしか使われない。記憶では、兄の結婚式、親たちの葬儀、迎え盆、送り盆の際に使われたくらいだと思う。



実家土間上部の四重の梁組

広い土間(昔是三和土)上部には太い梁が四重に架かり、和室は仏壇と炬燵のある茶の間(10畳)、広間(8畳)玄関正面の中座敷(10畳)、床の間のある座敷(客間10畳)、裏側に寝室(8畳)が二間ある。ほかに、6畳の料理の間(中2階には女中部屋付き)、食事をするための板の間のお勝手もあり、かまど、流し台、井戸ポンプがあり、ここから穴の開いた壁に孟宗竹筒を差し込み、ガチャコン、ガチャコン風呂汲みをするのが私の日課だった。玄関から鍵の手



塩田邸 復元図

に縁側が廻り、北側の縁側を含め23枚の雨戸を毎日閉めるのも私の日課であり、日々難儀した。その他に土間にも13枚の雨戸があったがこれは奉公人たちの仕事であった。入母屋造りの妻側は三角形の格子で、囲炉裏からの煙出しになっていたのも、雪の日にはその格子から土間に雪が降ってきて、何とも風情のある家であった。機械系のエンジニア志望だった私が建築の道へ方向転換したのは、生まれ育ったそのような家からの逃避であったと思う。

私の今の家は、雨戸のない、廊下のない、畳のない家である。

かつては四つ足門があったが、何時ぞやの台風で倒壊したそうだ。屋敷の東南の位置に大谷石の石蔵があり、母屋の西側には納屋（+米蔵）、その南側には肥料小屋（外便所付き）、西北の位置には板蔵（郷蔵）があり、奥には氏神様（お稲荷様）が祀られている。さらには、木小屋（燃し木や薪を貯蔵）があり、戦前までは水車小屋もあったそうだ。


実家石蔵
幼少時、何度も閉じ込められた石蔵（明治末期築）

幼少時、悪戯をしたのか、母に甘えていたからか定かではないが、父親の怒りを買って、石蔵に何度も閉じ込められた記憶がある。どんなに泣き喚いても母屋は遠く、助けて

もらえない。しばらくして鍵を開けに来てくれるのは決まって母親であった。これが、私と大谷石との出会いの始まりである。

— 大谷石との出会い、 「石の街・うつのみや」の発見 —

建築士会宇都宮支部において、故土屋正美先輩（大学の2年先輩）が支部長を務めていた頃、何か地域に貢献するような事業をやれないか検討して欲しいと言われ、当時街づくり委員長（副支部長も兼務）をしていた私は、委員会メンバーと何度か夜な夜な酒を酌み交わしながら議論を重ねた。宇都宮市内には表立って目立たないが、大谷石の石蔵がかなりの数が建っているのが前々から気になっていた。そこから、「街なかの石蔵等の調査をして、何か街づくりに活用提案できないか」という結論に達した。2000年、我々委員会メンバー15、6人が手分けして、宇都宮の中心部の大谷石建造物の調査に乗り出した。宇都宮駅西口から、北は県庁前通り、西は清住町通り、材木町通り、南は南大通りのエリアに約100棟の大谷石建造物が存在することが判った。その中には、現在の「石の蔵」や、ねずみ穴通りの「旧花野」が、レストランやギャラリーにコンヴァージョンするための工事中であった。また、松が峰教会前の石蔵（現「おしゃらく」、旧「公益質屋」）が、市役所所有であることが判り、市役所に確認に行くと、この石蔵は現在埋蔵文化財の倉庫になっているが、近く空き蔵になるので、何か活用方法はないかと相談された。


ダイニング蔵 おしゃらく（2011年）
東日本大震災にもめげずオープンした。当時、宇都宮街づくり推進機構/石蔵活用委員会委員長として主導した

それではと、相談に応えるため翌 2001 年に石蔵等の調査報告を兼ね、旧公益質屋の活用提案を街なかの「イエローフィッシュ」で開催した。狭い部屋を会場に、市関係者、近隣の商店主、石蔵の所有者、我々委員会のメンバー等約 70 名が集い、白熱したフォーラムとなった。このイベントをメディアが大きく取り上げてくれたおかげで、その後、市内の石蔵が注目されるようになった。2005 年にはさらに調査エリアを拡大し、北は競輪場通り、西は桜通り、南は旭陵通りまで約 6 倍の範囲を調査して、約 370 棟の石蔵等の存在を確認した。まさに「石の街うつのみや」との遭遇であった。旧公益質屋は、その後紆余曲折を経て、2011 年に発生した東日本大震災を乗り越え、現在の「ダイニング蔵おしゃらく」としてオープンした。2001 年には、任意の団体「大谷石研究会」が発足し（筆者も設立メンバーとして加わる）、その後、南宇都宮駅前に「ダンススタジオ be-off」、宇都宮駅近くには「Cafe SAVOIA s-21」、「カフェギャラリー柚」、「ギャラリー悠日」等がオープンし、一気に大谷石関連の風が吹いてくるのである。

— 石蔵集積集落の調査 —

街なかの大谷石建造物の調査は、建築士会宇都宮支部として行ったが、宇都宮周辺の街道沿いの石蔵集積集落の調査は、大谷石研究会として主導した。2012 年に徳次郎町西根地区の調査をはじめ、2013 年には上田原町（旧河内町）地区、2014 年には上田町（旧上河内町）地区、2015 年には芦沼町（旧上河内町）地区、数年おいて徳次郎町田中門前地区、大谷町街道沿い地区、2022 年は西下ヶ橋（旧河内町）地区、2023 年は逆面町（旧河内町）地



芦沼町集落（旧上河内町）
2015年調査、僅か8軒の石蔵、納屋、石塀が集積している集落

区と続いた。

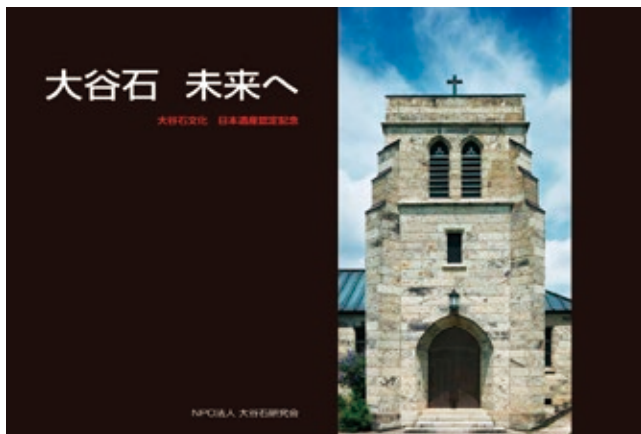
この調査の目的は、街道沿いに集積している石蔵等が、年々歯が抜けたように減少していくのを危惧し、今のうちに調査と記録保存を行い伝承していく事が必要と考えたためである。また、これらが宇都宮独特の原風景であり、ブランドであることを所有者の方々だけでなく、市民や自治体に広く訴えたかったためでもある。大谷石の魅力を伝えるため、宇都宮市内の大谷石建造物や調査した石蔵集積集落、大谷地区の大谷石建造物や採石場などを巡る大谷石文化のバスツアーを、宇都宮市と協働で十数年にわたって開催している。マイクロバスの定員約 25 名の募集に対し、常に数倍の申し込みがあり、今では人気のツアーになっている。



HATビル 2005年（当社設計）
大谷石の廃材を柱回り、中庭に使用している。
栃木県マロニエ建築奨励賞 宇都宮市街なみ景観大賞

— 写真集「大谷石 未来へ」の刊行 —

2006 年に、写真集「大谷石 百選」を刊行し、5000 部を 10 年程で完売した。さらに 2022 年には、大谷石研究会の 20 周年を記念して（実際は、コロナ禍のために 1 年遅れ）、宇都宮市の日本遺産認定記念も兼ねて、写真集「大谷石 未来へ」を 3000 部刊行した。現在、県内の主な書店をはじめ、都内では丸善丸の内本店等で取り扱われ、関西ではヨドコウ迎賓館で販売しており、残り約 700 冊に



写真集「大谷石 未来へ」

2022年11月に刊行。NPO法人大谷石研究会の20周年記念事業及び宇都宮市の大谷石文化が日本遺産認定記念として出版した。

なった。

今回の写真集「大谷石 未来へ」の制作にあたって、大谷石が使われた有名な建築物、或いは有名な建築家の名を借りる事によって、写真集の付加価値が高まるのではないかとこの寂しい考えもあったが、実はそうではなく大谷石の持つ潜在的なポテンシャルが、逆に建築物や建築家の名声を高めているのではないかと考えてきた。かつては、F・L・ライトや遠藤新、近年では隈研吾や榎田倫之等によって大谷石の持つ潜在力が引き出され、且つそれぞれの名声を高めたと言って良いであろう。

2017年には、宇都宮市の大谷石文化が日本遺産の認定を受けるべく民間の応援シンポジウムとして、城山地区市民センターにて「大谷石 未来へ」シンポジウムを開催し、約170名を集め、大谷石文化を盛り上げた。

また、今年（2024年）の1月20日には、大谷コネクト（旧大谷公会堂・昭和4年築原設計／更田時蔵）の移築復元工事（市より監理委託業務を当社が受託）が竣工した



大谷コネクト（旧大谷公会堂）

2023年11月、移築復元工事が竣工。

事を記念して、写真集「大谷石 未来へ」の出版記念を兼ねて、「大谷 大谷石 大谷石文化シンポジウム」を写真展と同時に大谷石研究会主催で開催した。当日は悪天候にもかかわらず約160名が参加し、大谷の将来や大谷コネクトの将来等を中心に白熱したトークセッションが繰り広げられた。2017年時のシンポジウムより、参加者の意識が数段とレベルアップしているという確かな手ごたえがあった。

— 歴史から何を学んだか —

話を民家の復元に戻すことにする。神奈川県旧鶴川村（現町田市）にあった石坂家の調査を大学3年生時になってから民家研究会のメンバー（1年生～3年生約15名程度）で1年間続けてきた。間取り（平面）、構造（矩計、小屋組、小屋伏図等）、柱間装置（建具等）改築の痕跡等、付近の民家の傾向等を調査し、図面及び模型（スケルトン）を作成する。棟札が見つければ建立年代が特定できるが、無ければ近い年代の事例と諸々の事項を比較し年代を推測する。石坂家は江戸初期の建立ではないかと推測された。1年後、石坂家は建て替えのため解体され、棟札が見つかり、まさしく元和元年（1615年）建立という事が判った。（解体に関する調査報告書は、1年後輩が卒業制作として纏めた）。民家の復元（図面上であるが）では、前述のように時代背景を含め、あらゆる角度から検討を加え、創建当初の姿に戻す事である。その結果、南関東地区（神奈川県等）の民家の江戸初期の典型的な傾向が見えてきた。平面図、立面図、矩計図、小屋伏図等復元図を作ってみると、自分がこの民家を設計したのでは——という錯覚さえ覚えた。

このところ、大谷石研究会において石蔵集積集落の調査を行っている。前述したように2012年の徳次郎町西根地区を皮切りに昨年で8カ所に及ぶ。その中で面白いことが判って来た。否、判って来たというより、判らないことが判って来て面白くなって来たというのが本音である。石蔵には、木造で厚さ約2寸（6cm）、幅1尺（30cm）、長さ3尺（90cm）の石をタテに張った「張り石蔵」と、一般に多く見られる石そのものが構造体の「積み石蔵（組積造）」がある。2011年に発生した東日本大震災までは、その2種類であると思っていた。ところが大地震の後、恥ずかし

ながらその中間の石蔵があることが判った。集落の調査は、2012年からであるから大震災の翌年からである。木造の張り石蔵（タテ張り）は、目止めの漆喰（なまこ壁）が剥落しているものが見られ、T字型の止め釘（長さ約4寸、釘頭の巾約1寸）が露出していた。張り石蔵の中には、漆喰の目止めはせずに目地は突き付けで釘頭が露出しているものもあった。張り石蔵は、もともと板蔵が原型であり、屋根は置屋根（蔵本体の上に浮いたような屋根構造）で、軒が3尺程度出ているものが多い。このような張り石蔵は石瓦屋根が多かったが、後年、風化等による雨漏りが増え、瓦屋根や銅板屋根に改装したものが多くみられるようになった。このような屋根形式の中に、積み石造のようなヨコ張り（破れ目地）の石蔵がかなり存在しているのが判った。さらには、屋根形式が軒の出がなく、軒蛇腹を廻らし、さも積み石造のようなヨコ張り（破れ目地）の張り石蔵（厚さ約3寸）のものも多く見受けられた。大震災により、外壁が剥がれ落ち、止めていた釘（隠し釘打ちになっていた）が露わになり、木柱に止められていた事が判明した。外部から見ると、全く積み石蔵と変わらない。出隅の部分も5寸～8寸の石を積んだように見せてあり（断面がL型に加工してある）、石割もしっかりと3尺長さの倍数で割れている。この様式は江戸時代末期から明治末期、或いは大正時代まで続いていたと考えられる。

宇都宮市内で大谷石の積み石造（組積造）が現れるのは、明治30年以降、人車軌道（トロッコ）が荒針駅から西原駅（現在の裁判所付近）まで引かれてからである（建築士会宇都宮支部調査）。いったい、この様式はどこから来たのか。幕末から明治にかけて、西洋文明が入ってきてからに違いないが、この独特の石蔵の様式がそっくり西洋から入ってきたとは思えない。この「積み石風の張り石蔵」は、宇都宮近辺の地域特有のもので、日本人の知恵によって石工と大工のコラボレーションを生んだのではないだろうか。今後の学術的な調査に期待したいと思う。石蔵に大谷石（徳次郎石や新里石、板橋石等多く存在する）を使用し、様々な張り方や止め方を創意工夫してきた先人達の知恵から多くを学ぶことが出来た。常に未来に向かうエネルギーをひしひしと感ずることが出来る。



小野口家石蔵
一見積み石造（組積造）に見えるが、木造張り石蔵（厚3寸）である。築江戸末期



池田家石蔵
木造張り石蔵。明治9年築

かの「江之浦測候所」の財団を創った現代美術作家の杉本博司と設計者の榎田倫之が語る、「地球に負荷の少ない21世紀型の素材として、大谷石を選んだ」。何百年後、やがて地球に還るのだと言う。

歴史から何を学ぶか。人それぞれであると思う。半世紀前に語った広瀬謙二の言葉が蘇る。「君ねー、設計をやるのも、歴史をやるのも全く同じだよ——」。

— そして、未来へ —

NPO 法人大谷石研究会（会員約120名）の理事長として6年間、昨年（2023年）まで勤しんできたが、組織としての健全な循環のためと思い、写真集「大谷石 未来へ」の刊行を最後に退任し、現在は顧問として後方支援をしている。研究会としては、まだまだ課題が山積していると思う。大谷石建造物の中には、無名ながら登録文化財級の建造物が数多存在する。それらの発掘も急務であろう。また、JAの米蔵として使われていた多くの石蔵が役目を終え、眠ったまま解体の危機にさらされている。数年がかりでようやく「JA うつのみや」の許可を得たので、これらも早急に調査し新たな活用提案を行うつもりである。これらは、集落調査と同様に宇都宮大学、小山高専との協働作業になるであろう。

大谷石文化に直接、または間接に関わり始めておよそ25年、日本遺産認定をはじめ、大谷石文化の文化度向上に微力ながら、個人としても組織としても貢献できているのかなと思えることが、今の私のモチベーションになっている。宇都宮の宝である「大谷石文化」には、まだまだ未来がある。



新会員の紹介

氏 名	岩上 亨 (いわかみ とおる)
事務所名	岩上設計工房 〒321-1261 栃木県日光市今市1409-3
TEL/FAX	TEL.0288-22-3885 FAX.0288-22-3885
管理建築士	1級第237794号 岩上 亨 事務所登録 Aへ第2147号



氏 名	早乙女 由二 (そうとめ ゆうじ)
事務所名	早乙女建築設計事務所 〒321-4305 栃木県真岡市荒町2094-6
TEL/FAX	TEL.0285-84-6061 FAX.0285-81-7911
管理建築士	1級第314931号 早乙女 由二 事務所登録 AI第3476号

新賛助会員の紹介

ナイス株式会社

住 所 〒321-0131 栃木県宇都宮市宮ノ内2-814
TEL 028-688-5201 FAX 028-655-2510
H P <https://www.nice.co.jp>
E-mail taito.fukuhara@nice.co.jp

所長 福原 泰斗

営業品目・取扱商品名

- 木材、構造材、プレカット、住宅設備機器、建材

営業地域 全国

株式会社伊藤電設

住 所 〒324-0041 栃木県大田原市本町1-2799-1
TEL 0287-22-4111 FAX 0287-23-7396
H P <https://www.itohdensetsu.jp/>
E-mail itohdensetu@athena.ocn.ne.jp

代表取締役 玉木 茂

営業品目・取扱商品名

- 電気工事・管工事

営業地域 栃木県

文化シャッター株式会社 関越支店 営業開発部 栃木

住 所 〒323-0063 栃木県小山市大字上石塚1088-1
TEL 0285-42-7070 FAX 0285-38-3188
H P <https://www.bunka-s.co.jp/>
E-mail k_shibazaki@mail.bunka-s.co.jp

部長 柴崎 一秀

営業品目・取扱商品名

- 各種シャッター・ビル建材・住宅建材・防災製品の製造・販売・施工・アフターメンテナンス

営業地域 全国

株式会社オーレンス

住 所 〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-2 大森ビル7F
TEL 03-6303-3670 FAX 03-3256-7318
H P <https://www.olens.co.jp/>
E-mail architect@olens.co.jp

代表取締役 櫻井 誉人

営業品目・取扱商品名

- 一級建築士事務所・建築業・損害保険調査業務

営業地域 全国

コラム

やっていますか？ 省エネチューニング

広報・渉外委員会 委員 大高 宣光

省エネチューニングとは

省エネチューニングとは、修繕や設備更改を伴わず、建築設備の運用設定を変更するだけで更なる省エネを実現する手法で、省エネルギーセンター（以前の経済産業省資源エネルギー庁所管の財団法人で、2012年一般財団法人へ移行）が提唱している省エネ活動です。

私がこの「省エネチューニング」に出会ったのは15年ほど前で、この省エネルギーセンターの方の講演で初めて知りました。

当時、設計でLEEDのプラチナを獲得したあるビルが、竣工後3年ほどして今度は運用でLEEDのプラチナを再度獲得した事例を聞きました。既に最高峰の技術で設計された省エネビルにもかかわらず、そこから更に運用設定の見直しを行う事で、再びプラチナを獲得できる程の「省エネチューニング」の可能性に大変驚きました。

省エネチューニングの進め方

建築の設計に詳しい方なら「それはあり得る」と既に気づきの事と思いますが、建物の竣工後に「暑すぎる」とか「暗すぎる」とか、建物のオーナーから設計ミスと指摘されないようにする事はもちろんのこと、建物を長く使い続けていく中で、将来の使い方の変化にも対応できるように、様々な想定をした設計を行い、その想定に基づいた運用設定値を各建築設備に入力設定した後に建物がオーナーに引き渡されます。

その後、実際に入居が始まり各種建築設備の運転・運用が始まりますが、竣工から2～3年も経つと各室の使用状況が安定しますので、この段階でもう一度設計時点の想定と実際の使い方との違いを比較し、当初入力した運転設定値を見直すことで、更に省エネに貢献できる場所がないかを洗い出します。

これが新築時ではなく何年も使い続けた建物で、しかもその間に様々な建築設備の修繕・更改を行ってきた建物の場合、工事のたびに、建物全体のエネルギー効率の最適化に向けた建物全体の設計見直しを行うようなことは通常行われませんので、今改めて省エネチューニングを行う事による省エネの達成効果は高いと思われます。

省エネチューニングの検討を始める際に一番大切な事は、「経験豊富なコンサルタントにお願いする事」です。ある一部上場企業の自社の超高層ビルにおいて実際にあった事例ですが、この企業の施設管理部門が当該超高層ビルの省エネの検討を始めるにあたり、新築時の大手建築設計事務所に省エネコンサルの相談をしたところ、この作業の見積額が新築時の設計委託額と変わらない程の高額となった事から私の所に相談が来ました。

既に竣工から10年以上が経過し、当時の設計担当者も居ませんので、その設計事務所は現在の建物使用状況に合わせて設計条件を全て見直し、再度全館の設備設計を行う事で、省エネチューニングの施策とすると言う作業内容でしたので、これではとても高額となるのは否めません。

そこで何百件ものコンサル実施事例がある経験豊富な省エネの専門家に相談したところ、「この用途の建物で、この時代のこの設備が使われている建物であれば、省エネチューニングによる費用対効果が最も大きく出るのは、この設備とこの設備です。他の設備は検討しても効果は少ないですので、ここに絞ってまず検討を始めましょう。」というアドバイスを受け、この建物の省エネ検討費用は大幅に削減できました。

建物のオーナー側で事前に準備する必要がある資料は、照明関係の設備が既にLED化されている場合が多いため、残る建築設備の中で消費エネルギーが最も大きい設備は空調・換気設備の資料となります。この空調・換気設備について、新築時とその後の設備更改時の設計図書一式と、各建築設備の運転設定データ、さらに温度・湿度、CO₂のモニターデータが必要です。

建築設備の更新・更改を伴わない省エネ検討で実際に効果が高いのは、空調・換気設備関係では設定温度の適正化、屋外機フィンと室内機フィルタの清掃、外気導入量の削減等です。

例えば、コロナ以降常時の出勤人数が減少している建物が多いことから、朝の室温とCO₂の変化に合わせて、出勤時間に合わせた冷暖房運転開始時間の設定を変更したり、外気導入量を調整したり、除湿運転の再熱設定を



を見直すことで、エネルギー消費量を減らす事が可能です。このように、多くの建物はここから検討を始める事になり、次にボイラー・給湯配管設備や受変電設備、デマンド管理等も効果の高い検討対象となります。

2050 年を目標として建物管理の現場に求められる事

政府は 2030 年度までに温室効果ガスの排出量を 2013 年に比べて 46% 削減し、2050 年までに温室効果ガスゼロを目指しています。官民問わず強い指導の下で様々な施策が行われていますが、環境対策の最先端を行く企業でさえ、出来る施策をすべてやりつくしても温室効果ガスゼロを達成する事は難しく、最後は未達成分をカーボン・クレジット市場から購入せざるを得ないとのお話も聞こえてきます。

しかし、市場からクレジットの購入となると、何の生産性への寄与も無い費用が毎年ただ出ていくだけで、大変もったいない話です。

省エネで浮いた費用はずっと続く利益と同じです。省エネチューニングは建物管理の現場から利益貢献につながる大変意義のある提案施策です。

省エネルギーセンターからは建物の用途別の省エネポテンシャルが発表されていますので、効果が高いとされる順に建物の用途を並べると、「物流施設等」「理容・美容・浴場等」「一般事務所」「商業施設等」「娯楽施設等」「集会場等」「体育施設」「小・中・高等学校」「図書館・美

術館等」「病院・医療施設」となっており、逆にこのポテンシャルが低い用途は下から「研究所」「ホテル・宿泊施設等」「介護・福祉施設」となっていますので、各室毎に個別最適を求める用途の建物の場合に低い傾向となっているのはやむを得ない事だと思いますが、殆どの建物は省エネチューニングを検討する価値がある対象建物です。

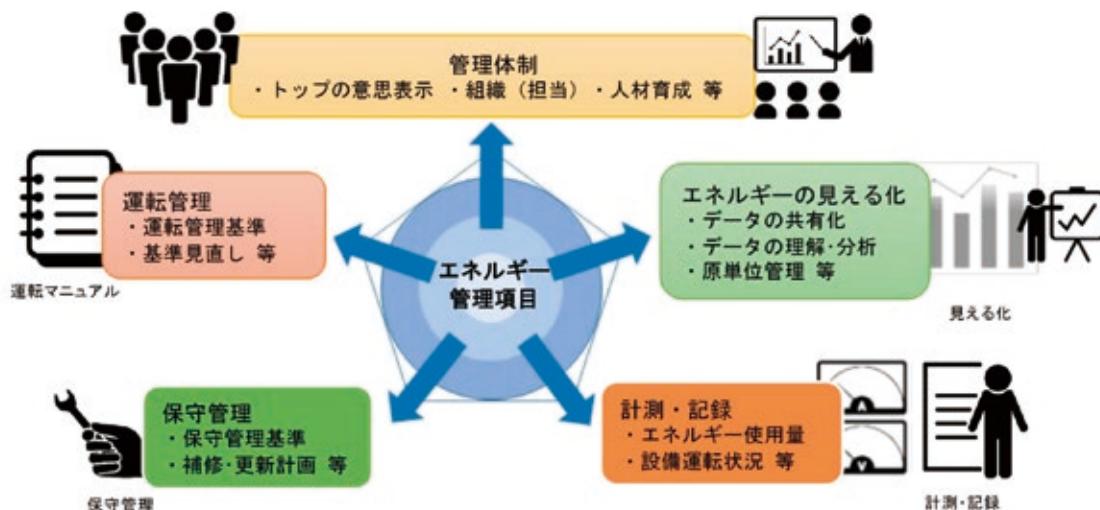
今こそ求められる省エネチューニング

省エネチューニングを始める際には考慮すべき 7 つの基本項目があります。

1. 設備投資を伴わない事
2. 現場で容易に着手できる事
3. メーカー・施工業者の指導の下で容易にできる事
4. エネルギー効果が高い事
5. 設計条件と実際の運転状況の相違が大きい事
6. システムや機器の無駄な運転から見直す事
7. 建物の使用者への影響が少ない事

更にこの 7 つの基本項目を継続的に実施するための実施体制も整え、PDCA を回す事が大切です。

冷房時の温度設定を 1℃見直す事で、空調関係のエネルギーを 6% 削減した例や、除湿・再熱制御を中止したことで 5% 削減した事例などが省エネルギーセンターから発表されていますので、現状を確認する為の事前調査からまず始めましょう。



コラム

感染症対策コーティング技術ナノバイオシールド 特許工法「DLL 工法」による W 可視化コーティング技術

広報・渉外委員会 副委員長 永野 朋幸

新型コロナウイルス感染症は、2019 年 12 月初旬に、中国の武漢市で第 1 例目の感染者が報告されてから、わずか数か月ほどの間にパンデミックと呼ばれる世界的な流行となった。日本国内では 2020 年 1 月 15 日に初めて感染者が確認され、その後、人口密度が高く、交通や経済の活発な地域である都市部での感染が急激に拡大した。これらの地域は人口が多く、人の移動が頻繁で接触機会が多いため、感染が広がりやすかったと考えられる。

「ナノバイオシールド」は、国立大学法人群馬大学と共同研究を行い、光触媒を用いた抗菌・除菌・抗ウイルス作用を研究し、開発されたものである。また、抗ウイルス作用が長期的に持続できるよう、独自開発のコーティング技術である「DLL（ダブルレイヤーライティング）工法」（以下「DLL 工法」）も採用されている。

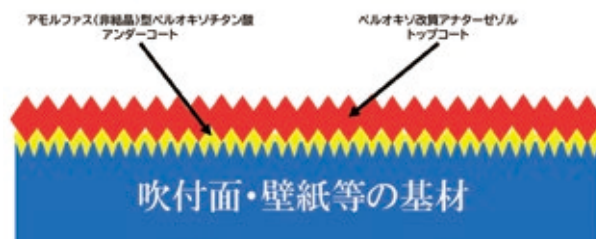
従来のアルコールによる消毒は、細菌やウイルスに対して即効性があるが、使用後はすぐに蒸発してしまうため、表面に殺菌効果のあるアルコール剤が残留せず、その殺菌効果は一時的である。そのため、再び細菌やウイルスが表面に付着してしまい、一定の間隔で清拭作業が必要になってしまう。アルコールによる清拭作業の手間と時間を低減するために、固体状で抗ウイルス効果が持続し、なおかつ基材へのコーティングや複合化が可能な材料の開発が期待されていた。

「抗ウイルス効果の持続」と「基材へのコーティングや複合化」を同時に実現するため、光触媒に着目し、従来の光触媒製品の課題であった即効性を改良して開発したものが「ナノバイオシールド」である。光触媒による抗ウイルス効果の持続性をさらに改良し、基材へのコーティングや複合化を可能とするコーティング技術としたものが「DLL 工法」である。

「ナノバイオシールド」は、基材を分解しないアンダーコートを施工した上に、光触媒による抗菌・除



菌・抗ウイルス効果を有するトップコートを施工し、コーティング剤を 2 層（アンダーコート＋トップコート）とすることで、従来の光触媒製品が抱えていた持続性と即効性の課題に加え、基材保護も達成できるように研究された。一般的な光触媒に採用されている粉末性酸化チタンではなく、塩素法によって精製された国内流通の少ない水溶性酸化チタンを採用し、独自の配合で調整を行った。粉末性酸化チタンは粒子が大きく、水溶性酸化チタンは粒子が小さいことが特徴である。

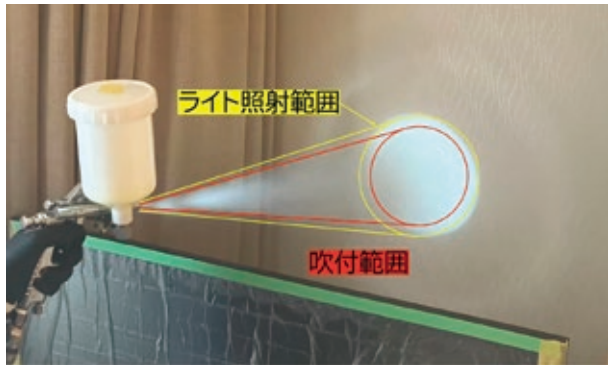


「ナノバイオシールド」の研究において、アンダーコートとトップコートの密着性を高めることが、持続性の向上に繋がると考え、従来の光触媒の施工方法に代わる、新たな施工方法として「DLL 工法」の開発も行われた。「DLL 工法」は完全にマニュアル化されており、4 つの工程に分かれている。

「DLL 工法」の特徴は、光源ライトを装着したスプ



レーガンを用いることで、施工者が吹き付けている範囲を光源ライトによる照射で確認しながら施工できる点である。その結果、吹き付け場所ごとのムラが生じにくく、均一な面を確保でき、全面を均一な厚さでコーティングすることを実現した。



さらに、施工前後に蛍光X線分析機を用いて、基材を分析することで、光触媒の原料である酸化チタンを分析機で反応（検出）させることもできる。そこに酸化チタンが存在していることを数値データとして「見える化」させている。

新型コロナウイルス不活化試験においては、国立大学法人群馬大学発ベンチャー企業 株式会社グッドアイと国立大学法人群馬大学大学院理工学府教授の板橋英之教授の協力のもと、**抗ウイルス性試験方法（JIS R 1756）**を用いて試験を実施した。その結果、リファレンスに対するウイルス不活化率を算出し、1分後に**97.6%、10分後に99.7%となることが確認された。**この結果から「**ナノバイオシールド**」を使用することで、**高性能な抗ウイルス作用により、新型コロナウイルスを短時間で不活化できることを確認した。**

「ナノバイオシールド」は、「DLL 工法」によって施工後の状態を検査し、可視化して報告できるという特徴があることから、公共工事における施工報告の完了検査に対応することができる。このような点が評価され、コロナ禍の2022年には、感染症対策として不特定多数の人が訪れる前橋市役所1階および2階トイレへの施工が公共工事として採用された。また、エレベーター3基にも施工された。高知県の幡多中央消防組合黒潮消防

署の緊急車両として使われている救急車1台にも救急隊員たちへの負担軽減を目的として「ナノバイオシールド」が導入されている。



「ナノバイオシールド」は、現在も日々積極的に研究を進めており、今後は産学連携による「超抗ウイルス技術」プロジェクトの立ち上げを予定している。このプロジェクトでは、市民生活や経済活動を含め、感染症リスク軽減と生活環境改善に取り組むとともに、試験片エビデンスだけではなく、室内で実際に新型コロナウイルスを付着させた状態で、抗ウイルスコーティング材による新型コロナウイルス不活化効果の試験を実施していきたい。

コラム

『雷鳴抄』に掲載され感じたこと

技術研修委員会 委員長 小西 勝

6月の下野新聞コラム欄『雷鳴抄』に『放課後等デイサービス きずな+』のことが掲載され、多方面から電話やメールで連絡を頂きました。



下野新聞 2024年6月18日より

皆さんは『放課後等デイサービス』にどのようなイメージをお持ちでしょうか。

放課後等デイサービスとは、小学1年生から高校3年生の障がいを持ったお子様や発達に特性を持っているお子様が利用できる福祉サービス施設です。主に学校が終わった後に1人1人支援目標を立てて療育を行う施設で、簡単に言うと、昔は耳にしなかった『発達障害』を持つ、支援が必要なお子様のための学童クラブのようなものと理解していただくと良いのかもしれません。

『発達障害』と言っても、正式にADHDやASDという診断を下されるレベルから、発達障害の傾向がある健常者（グレーゾーン）まで、その重さは様々です。発達障害を持っているとされている有名人は、日本では織田信長や坂本龍馬、有名野球選手に人気歌手、海外ではレオナルド・ダヴィンチやトーマス・エジソン、アインシュタインに大物実業家など数知れず存在します。

そもそも、障害とか発達に特性と称していいのか疑問ではありますが……



皆様が小学生の頃、クラスにひとりふたりいませんか？授業中、じっとしていられなかった子……。何か一つ得意な教科があるけれど、協調性に少し欠けてしまう子。

実は私も、教卓の横に自分の机を置かれ、授業中じっとできなかった子どもでした。それでも、みんなに助けられながら小学校生活を過ごしていました。

ところが今は、できる子とできない子を線引きし、普通学級から支援学級への移動を余儀なくされます。当然、学力も落ちてしまうし、ストレスを溜めて学校へ行けなくなり、家庭に引きこもりがちになっています。

その子どもたちを預かり、子どもらしく動き回って、小さな返事で注意されることがあっても、大きな声を出しても怒られない……。そんな施設を作りたいという思いから、社会福祉士を目指し、40歳で大学生になりました。留年もし、試験に落ちつつも、46歳でようやく社会福祉士を取得することができました。ウッドショックや新型コロナの影響で、資金面では難航しましたが、2022年4月に『きずな+』を立ち上げることができました。





設計では、本来1日の利用定員が10人の場合、約25㎡の活動室があれば認可が下りる基準ですが、4倍以上の広さを持つ活動室を設けました。理由は、発達に特性を持っている子ども、そうでない子ども分け隔てなく受け入れることができる自前の空手道場が欲しかったからです。(ちなみに、私はこう見えても四段の免許を持っています。)

また、引きこもりたいときは、思う存分引きこまれる図書室も作りたかったからです。高さ10m近くの本棚は吹抜けのある螺旋階段の中にあり、そのまま階段は天井に埋もれてしまうので、階数は1。つまり平屋建てなのです。そして、広さ10㎡も満たない図書室(階段室)にオープンの際に寄付していただいたものを含めて1万冊以上にもなり、本棚に並べることができました。絵本から児童書、歴史小説に漫画まで揃っています。そして将来、建築業界に入ってもらいたいという気持ちを込めて、多数の建築本も揃えました。そのほか、隣接する約1000坪の畑で収穫した野菜をすぐに調理できるように、厨房も設けました。

そんな施設を作り、2年の月日が経ったころ、ご縁をいただき、アテネオリンピック柔道男子100kg超級金メダリスト、全日本男子柔道代表監督の鈴木桂治氏(かいじ)とお会いしました。

私たちと同じように、東京に放課後等デイサービスと併設した道場を作りたいということで見学に来ていただきました。ところが、お話を伺うと、東京都では営業時

間外での他業種の活動は認めていないとのことでした。理由は、行政に申請を出して得る療育事業での報酬と、自分で指導をして得る報酬「月謝」を同じ場所で生み出すことを認めていないからです。

もちろん営業時間内に他の報酬を得てはいけませんが、営業時間外で他業種の報酬を得てはいけないなんてどこにも書いていません。それでも、栃木県は栃木県の見解で、東京都と争っても仕方ありません。

私たちの施設は空手道場のほかにも、子ども食堂や、不登校児の活動場所の提供、その親御さんへの支援活動の場として利用しています。せっかくの施設ですので、土日や夜間も活用しないと勿体ないと思っています。

こうした思いや武道を学ぶもの同士(同土と言ったら大変失礼ですが)として意気投合し、お付き合いをさせていただいております。

この記事が掲載される頃には、オリンピックの結果が出ていていると思いますが「二兎を追う者は一兎をも得ず」ではなく「二兎を追う者だけが二兎を得られる」となることを願い、私も微力ながら桂治さんの活動を応援しています。

桂治さんが、私の施設の運営方針を理想としてくださるなら、社会に役立つ空手道が永きにわたって続くよう、そして、いつか建築士事務所協会の業界部活にも「空手道部」が創部できる日を夢見て、頑張っていきます。

皆さんも、是非『きずな+』にお越しください。



コラム

もう一つの日光

広報・渉外委員会 委員 中村 清隆

東照宮だけでない「日光」の歴史

世界遺産「日光」の目玉は二社一寺、特に東照宮であることは間違いありません。風光明媚な中禅寺湖周辺や、避暑地として人気の日光湯元も私は大好きです。今回は、東照宮以外の有名ではないけれど、もうひとつの日光（古い歴史）について紹介します。

日光山を開いたのは勝道上人です。下野薬師寺で得度受戒した僧勝道上人は、奈良時代末期の766年に弟子とともに日光山に分け入り、輪王寺の起源とされる四本竜寺を創建しました。782年に男体山の登頂に成功した後、神宮寺（現中禅寺）や二荒山神社も創建しました。

日光山は、平安・鎌倉・室町時代に修験場として栄え、僧坊五百と隆盛を極めました。2度窮地に陥ったこと

があります。1度目の窮地は、1590年の秀吉の小田原攻めの際、小田原方に加担したため、所領を没収されたことです。復活したのは、徳川家康公が死後1617年に東照宮に神として祀られるようになった時です。日光はそれまでの神仏習合の霊地に加え、徳川家の祖廟を祀る霊地として江戸幕府の権威を支える重要な政治的地位を持つことになりました。1636年の大造替により、現在見られる華麗で荘厳な造りとなります。

日光への将軍家の参詣や諸大名、公家による参詣が頻繁に行われるようになると、江戸からの街道や宿場、門前町も整備され、一般庶民の参詣も増えて、日光は江戸時代を代表する聖地となりました。

ところが、幕府崩壊、戊辰戦争、明治政府の神仏分離・





廃仏毀釈によって、2度目の窮地に立たされます。これまで徳川幕府の權威を支えるという政治的地位を歩んできた日光は、劇的にその様相を一変します。東照宮など二社一寺の歴史的宗教建造物群と、奥日光に代表される自然環境を資源とする観光地が窮地を救い、近代化の道を歩むことになります。長崎グラバー邸で有名なグラバーや、英国大使館の外交官アーネスト・サトウらの尽力により、西欧の外交官たちの「避暑地外交」の場として活況を呈しました。

もう一つの日光

2015年、徳川家康公の日光東照宮御鎮座400年式年大祭が大々的に開かれました。東照宮は当時の技術の粋を集めて造られた紛れもない第一級の建築物であり、そのネームバリューは世界に通じますが、勝道上人以来1200年の歴史を持つ日光の中で、東照宮は新参者です。

二社一寺の建物群はこの夏もたくさんの観光客で賑わいましたが、もう一つの日光「滝尾の路」はいつもの通り閑散としていました。たまにバックパッカーの外国人が歩いているぐらいです。

滝尾の路（奈良～平安～江戸時代まで）

⑥本宮神社（ほんぐうじんじゃ）

日光二荒山神社の別宮。二荒山神社発祥の地に、勝堂上人が延暦9年（790年）に建てた。空き家になった宿坊を改装した本宮カフェが人気であるが、その少し先に位置する。

⑦四本竜寺三重塔

源実朝の供養のため、仁治2年（1241年）に現在の東照宮の地に建てられていたものをここに移した。最初の塔は大同2年（807年）に建てられたという。貞享の大火（1684年）で焼失し、翌年再建された。



⑥本宮神社



⑦四本竜寺三重塔

⑧四本竜寺観音堂(金剛堂) (しほんりゅうじかんのんどう)

日光発祥の地。勝道上人が最初に建立したといわれている。日光では、奈良時代の趣を感じさせる丸柱素木の建物。昔は隣接する幼稚園児が悪さをすると、お仕置きにこの重要文化財の建物内に閉じ込められたという。中は薄暗く、怖い仏像達に睨まれている



⑧四本竜寺観音堂(金剛堂)



⑩開山堂



⑭仏岩

ようで怖かったそうだ。神橋に近いこの地は、本宮神社、四本竜寺、三重塔、紫雲石など、勝道上人ゆかりの遺跡がまとまっているので、是非立ち寄っていただきたい。

⑩開山堂(かいざんどう)

弘仁8年(817年)、勝道上人は83才で亡くなった。東照宮鎮座の際、墓所をこの地に移し、上人供養の靈廟として朱塗りの重層宝形造りの堂が建てられた。開山堂の裏に上人の五輪の塔の墓と、その脇に弟子たちの墓もある。

⑫観音堂(産の宮) (香車堂) (かんのんどう)

開山堂の隣に位置する。安産信仰の社。将棋の香車が後戻りせずに直進することから、妊婦がこの駒を借りて帰り、自宅の神棚に祀ると無事出産できるという言い伝えがある。出産後は、借りた駒と共にさらに大きい駒を加えて返すしきたりで、境内には大小さまざまな駒が並んでいる。



⑫観音堂(香車堂)



⑯手掛石



⑭仏岩(ほとけいわ)

開山堂の裏山。切り立った断崖一帯を仏岩と呼ばれている。かつては仏に似た岩が並んでいたというが、地震で崩れ、現在では開山堂裏のくぼみに六部天（うち一体は不動明王）の石仏が並べられている。

⑯手掛石(たがけいし)

滝尾参道の途中にある巨石。北野神社に詣でた後、この石を欠いて持ち帰り、神棚に供え、字が上達するという信仰があった。田心姫命（たごりひめのみこと）が手を掛けたので手掛石と呼ばれる。手を掛けて祈っても良いとされている。

⑰白糸の滝(しろいとのかき)

高さ10mの小滝で、古くからその名が知られた名瀑。

⑱滝尾神社(たきのおじんじゃ)

弘仁11年（820年）弘法大師の創建。現在の建物は江戸初期のもの。二荒山神社の別宮で、新宮・本宮と共に日光三社権現の一つ。田心姫命（たごりひめ

のみこと）を祀る。

⑳御神木(三本杉)(ごしんぼく)

滝尾神社本殿背後の石柵内に、3本の巨杉がご神木として祀られてある。元々の3本の巨杉は元禄12年（1699年）、延享4年（1747年）、寛延2年（1749年）にそれぞれ倒れ、現在の杉は2代目。神木なので倒れた木はそのまま横たえてある。

㉑行者堂(ぎょうじゃどう)

本尊は奈良時代の山岳呪術者で修験道の祖、役小角（えんのおすね）。高下駄を履いた姿の木像は暗い堂内の奥に鎮座し、従者の前鬼・後鬼とともに安置されている。昔は修験道の始点であり、現在でも女峰山登山の出発点である。



⑰白糸の滝



⑳御神木（三本杉）



⑱滝尾神社



㉑行者堂

コラム

ワイン・トピックス (2)

広報・渉外委員会 委員 新井 孝

日々熱心に建築設計の仕事に取り組んでいる、栃木県建築士事務所協会に、私が訪ねたり、見たり聞いたりした、ワイナリー、ワインに関する話題を掲載して、気楽な息抜きの場を提供したいと思います。当面、日本国内のワイナリー紹介をしていきます。第2回は群馬県のワイナリーです。

しんとうワイナリー

～ぶどうの郷、しんとう。

自然の風味をお召し上がりください。～



群馬県のへその位置、榛名山のふもと、伊香保温泉の南東の辺りに、「しんとうワイナリー」があります。おそらく、知る人は少ないかもしれません。この少し先に霞山カントリー倶楽部という庶民的なゴルフ場があり、私は年に1～2回行きます。その通り道に、しんとうワイナリーがあります。通りがかり、塔状の建物外観に興味をそそられ、看板を見ると、「しんとうワイナリー」と書かれていました。こんな郷に、このような建物を建てて、ワイナリー経営が成り立つのか、どんな市場を持っているのかと、空想しながら、意を決して立ち寄ってみました。大きな外観のワイン工場と、広く明るい空間のショップが印象的です。



「桑の実ワイン」を買って帰って飲んでみました。珍しいものを飲んだと思いましたが、また飲みたいとは思いませんでした。桑の実特有の強い個性があって、ちょっと好きになれません。やはり桑の実とぶどうでは風味が違います。〈赤〉ワインはマスカット・ベリー A を使用していて、日本のワインぶどうの父・川上善兵衛が創った芳醇な風味の品種とされています。かなり辛口で、一般受けはしないのではと心配になります。

思わず美味しいと感じたのは、甲州ぶどうを使用している〈辛口〉です。さわやかでフルーティーでなかなかの味わいです。和食とも洋食ともよく合い、しっくりきます。



しんとうワインの最大の特徴は値段が 1,500 ～ 2,000 円と手頃なことです。気楽に飲むことができます。ゴルフの帰りに2～3本買って帰るのが楽しみになっています。

奥利根ワイナリー

赤城高原だからこそ、このワインができた。

群馬県の北部に沼田市が位置し、その北側には水上温泉があることで知られています。水上温泉に泊まって夕食にワインを頼むと、そのリストに「奥利根ワイナリー」の文字を見かけます。以前からどんなところか行ってみたくて気になっていたもので、この夏思い切って行ってみ

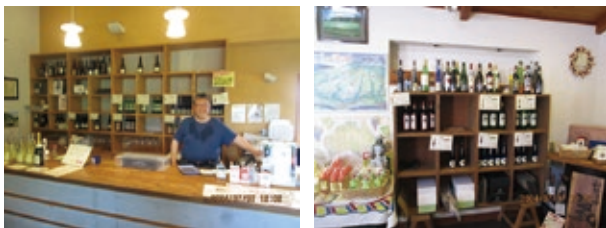


ました。奥利根ワイナリーは沼田市の南側、昭和村にあります。近くに老神温泉があり、知る人ぞ知る温泉です。

関越道昭和インターから15分程の距離にあります。案内によると、3.5haのぶどう畑の中程に建物があります。



昼時に到着すると、エプロンを足元まで垂らした、小学校高学年くらいの男の子がいて、「レストランがいっぱいなので、ショップで待っていてください。」と言われました。ショップに入ると、案内に載っていた通りの店主がいて、ワイン作りの話をいろいろしてくれました。昭和村の気候はフランスブルゴーニュ地方よりも寒くて、ヨーロッパ品種が寒さで枯れてしまうことがあるそうです。



話の途中でも、小学生のレストランスタッフがお客さんの注文をうけて、空いたグラスにシャルドネのお代わりをしに来て、店主が注いで対応していました。

レストランのオリジナルメニューは、濃厚ミルクグラタンと野菜たっぷりパスタです。



店主の奥さんがシェフで、娘がウェイトレス、おじいさんがウェイターと家族全員で力を合わせて運営しています。

家族が一丸となってワイナリー・レストランを営む姿に、こういう経営形態もあるのだなとほんとに関心しました。

 OK's Tri-Harvest Bottle 2 本おすすりめセット ¥2,700 (税込)	 OK's Tri-Harvest Bottle 2 本おすすりめセット ¥2,700 (税込)	 バブルス2本セット (f)mシャルドネスパ ¥10,600 (税込)	 f m 3本セット(スパークリング1本/選べる2本) ¥10,600 (税込)
 f m 3本セット ¥7,200 (税込)	 アップルワイン[ハーベストボトル] ¥1,210 (税込)	 アップルワイン[リングボトル] ¥880 (税込)	 f m ピノ・ノワール 樽熟 ¥3,300 (税込)
 f m シャルドネ スパークリング ¥3,300 (税込)	 f m ピノ・ノワール (ハーベスト) 樽熟 ¥3,300 (税込)	 f m シャルドネ (ハーベスト) 樽熟 ¥3,300 (税込)	 f m ピノ・ノワール (ハーベスト) 樽熟 ¥3,300 (税込)

上にワインリストを掲載します。

昼食に合わせて、シャルドネのグラスワインを飲んでみました。シャルドネはフランスブルゴーニュ地方の主力品種ですが、冷涼な気候に近いということで、爽やかなフルーティーな味わいでとても美味しく、食事とよく合います。他に、メルロー、ピノ・ノワールといったヨーロッパ品種が揃っているのがこちらの特徴です。価格が3,000円台とちょっと高いですが、購入して帰り、折をみて楽しみたいと思います。りんごのワインも試してみたい一品です。この日はこの後、老神温泉に泊まって、久しぶりに温泉に浸かりました。老神温泉は沼田から日光へ向かう、国道120号線沿いの沼田市内にあります。宿の仲居さんに奥利根ワイナリーに寄ってきた話をしたところ、地元では結構知られていて、「あの方(おそらく店主の父親のウェイターのおじいさんのこと)は夢をかなえた人だ」と言っていました。しんとうワイナリーにしても、奥利根ワイナリーにしても、ワインに情熱を傾けて人生の進路に舵を切った人たちがいるのだなと感銘を受けました。

コラム

スペイン～日本文化交流会に参加して

鮎澤 小百合

3月にスペインで日本文化交流会があり、茶道を紹介するイベントに参加しました。



バレンシア着物クラブの皆さんと合同でのお茶会でした。外国人の方も着物が好きで綺麗にしかも本格的に着こなしています。

ネットで着物を買うそうですが、サイズとかもピッタリで大柄な外国人でもよく似合っていました。

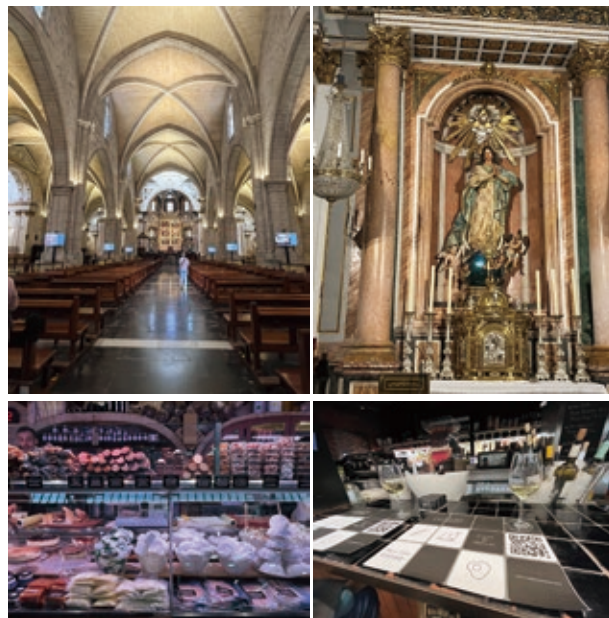


行くきっかけとなったのは、私が5年前から習っている茶道教室の先輩Sさんからの誘いでした。Sさんは茶道の教授のお免許を持っていて、お料理も作法も何でも完璧な人。そんなSさんに付いて行けるか不安でしたが、考える余地もなく飛行機の予約をしていました。東京で合流のSさんの親友のKさんは、TV出演もある有名な書道の先生。ますます、こんなスーパーな二人と

一緒にスペインは気が重く感じました。

でも、バレンシアには有名なサーキットがあってF1ドライバーのアロンソがいるかもしれない。自分は自分と割り切って付いて行くことにしました。

現地に着くと主催者であるコーディネーターのMさんが迎えてくれました。横浜出身の方で国際結婚をされていてスペイン人の旦那様とお子様もいます。バレンシアの市街地を案内してくれて、カテドラル、市場、美味しいお店まで教えてくれました。大変お世話になった方で、人脈も広く他の国々でも活躍されています。



いよいよ、クジェラ城でのお茶会です。バレンシアの市街地から高速を使って1時間くらい南下すると、海沿いのリゾート地に到着しました。





クジェラ城は古城で、写真で見るとロマンチックなお城ですが、実際に行くと埃だらけで水道設備はトイレにしかありません。汚れている白いビニールシートを敷き、その上に赤い毛せんを敷いて椅子を並べて…着物を着ての会場作りで、手も真っ黒になりました。普段のお稽古では考えられないような状況でもお茶会が出来る事を学びました。



Sさんが亭主で所作がきれいな点前が始まりました。私は半東としてお茶を運びます。

抹茶は普通の濃さだとさすがに苦くて飲めないらしく、Sさんの提案で薄めて出したところ、「美味しい」と言って飲んでくれました。



私たちが最後に抹茶を頂きました。外国で、澄んだ青空の下飲んだ抹茶は、不衛生で飲むのにちょっと勇気が要りましたが、皆と絆が深まった最高の一服でした。

お茶会の他にも、書道の先生や日本舞踊の先生がパフォーマンスを披露しました。

留袖の着物に直接金色の墨で文字を書いて、その前で日本舞踊を舞うという豪華な共演でした。



クジェラ市長さんとの懇談もあって、その留袖の着物は、クジェラ城に飾って貰える事になりました。

日本から遠く離れている地方都市なのに、どの会場も盛況でこんなにも日本文化に興味があるスペインの人たちがいるのだと感心しました。

シルク博物館も見学したのですが、東は日本、西はスペインとシルクロードで繋がっていたことを実感しました。洋服の生地が着物の柄に良く似ているものがたくさんあったのです。歴史って凄い。



打ち上げは、海鮮が美味しいお店で行われました。大きいパエリアもありました。



今回の日本文化交流では、日本からの参加者だけでなく、ベルギー、スイス、ドイツなど海外に住む日本人も参加していました。

その中で、栃木のことが懐かしいと言ってくれた人がいました。大学時代、友達が宇都宮の方だったそうです。連絡はとってないとの事でしたが、変わった苗字と職場もわかっているのでサプライズで「見つけ出して会わせてあげたいね」とSさんと話しているのですが、まだ、見つけれられていません。



皆さん、語学が堪能で驚きました。国際結婚をして、遠く日本から遠く離れて暮らしています。スイスは「物価が高いからすぐ隣のドイツの方が暮らしやすい」とか「ちょっと外食をすると日本円ですぐに10万円くらいになっちゃう」と話していました。日本の物価高とは、比べ物にならない感覚でした。

そのような中で、家庭を持ちながら海外でテーブル茶道教室を開いたり、和菓子を作ったり、道具を揃えるのも一苦労なのに、日本文化の価値を広め、継承して伝えている姿に感心しました。皆さんそれぞれにいろいろな人生のストーリーがあって、一步踏み出す勇気を貰ったような気がします。

素晴らしい出会いに感謝です。



最後に、私の趣味であるバレンシアサーキットにも行って来ました。友達とは言え個人的な趣味に付き合っ
て貰うのは申し訳なく思っていたのですが、思い切って言ってみたら、快諾してくれました。



バレンシアの市街地から20km、タクシーを飛ばして行きました。タクシーから降りた途端に爆音が聞こえ、気分は最高潮！本当に来て良かったと思いました。はしゃいでいる私に、「表情が全然違うね！」とSさんに言われました。このサーキットは、観客席からコース全体が見渡せて、世界的にも珍しいサーキットです。レモンの木も植えられて、綺麗に整備されていました。フォーミュラカーの練習走行も観られてとても幸運でした。

このような貴重な体験を活かし、これからも日本文化を世界に届けたいと思います。



次代の時代へ → 提案力 + 施工力

次代への**プラス**がここにあります。

一般社団法人
栃木県建築士事務所協会の皆様と共に歩む...

営業品目
■建築・住宅資材関連 ■土木・基礎構造物関連 ■省エネ・環境・セキュリティ関連
■リニューアル関連 ■外装リフォーム関連

東証スタンダード URL <http://www.fujii.co.jp/>
藤井産業株式会社
本社: 宇都宮市平出工業団地41番地3 TEL 028-662-6077
東北支店・水戸支店・つくば支店・東京支店・千葉支店

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています

やっぱ木のが好き。
OF COURSE I LOVE TREES

連
とちぎ

～未来に向かって・創造・貢献・前進！～

栃木県木材業協同組合連合会

理事長 東 泉 清 寿

〒321-2118 栃木県宇都宮市新里町丁277番地1
TEL: 028-652-3687 FAX: 028-652-1046
URL: <http://www.tochiginoki.com>

鉄筋工事で地域社会に貢献する

ANEDA
栃木県鉄筋工事業協会会員

株式会社 力ネダ

代表取締役 金 田 剛

〒321-0404 栃木県宇都宮市芦沼町字湯殿神社前3827番地
TEL (028) 674-1558(代) FAX (028) 674-1557
E-mail: tetukinn@hyper.ocn.ne.jp

建築・土木総合資材に信頼と奉仕を

株式会社 佐 山

〒328-0024 栃木市樋ノ口町66番地1

建材部 TEL (0282) 23-1381 / FAX (0282) 23-1457
E-mail: info@kk-sayama.co.jp
〈日本金属工事業協同組合員〉

鉄筋部 TEL (0282) 22-3081 / FAX (0282) 22-3070
E-mail: info@sayama-tk.jp
〈栃木県鉄筋工事業協会会員〉

一般社団法人 栃木県建築士事務所協会

釣り部通信

No.
012

発行日：令和06年08月26日
編集&発行：KATSU・LABO
桂 貴樹

夏の釣りは難しい・・・

夏の週末、天気良そうなら家族で釣りに出かけよう!と子供と奥さんを誘って、意気揚々と出かけたにも関わらず、全然釣れないってことがけっこうありますよね。私も何度も経験しています。実は夏には魚が釣りにくい理由があるんです。

まず初めに、高い海水温が上げられます。私たちが夏の暑さにうなだれて夏バテを起こすように、魚にも適水温というものがあります。夏は夏であるがゆえに海水温も上がってしまい、魚のやる気がなくなってしまうことが多いようです。それでも、全くエサを食べないというわけではないので、ポツラポツラ釣れるところが何とも諦めがつかず、始末の悪いところです。こんな時は他のシーズンよりも朝夕のマヅメ時間帯をより意識して狙って見る方が良いかもしれません。一日のうちで一番魚のやる気が出るタイミングに願いを込めるのが良さそうです。

第二の理由として、高い海水温による溶存酸素量の低下が考えられます。海水温が高いと溶け込んでいた酸素が気化して放出されやすく、魚が酸欠気味になって動きが緩慢になっているかもしれません。この傾向は、水深が浅い、いわゆるシャローで顕著に見られることがあります。晩秋～早春にかけてよく釣れていた船揚場や、波の穏やかなゴロタなどが夏には全然釣れなくなるのもこれが原因だと思われます。また、そこまで浅くなくても、水深4～5m程度の場所でも同じような現象が起きていると経験上感じています。この辺を攻略するにあたり考えたいのが、水深と潮通しになります。

水深でいうと10m近くから水温に関しては落ち着きを見せることが多いようです。ただ、私たちのメインフィールドとなる茨城県は港内でも水深が浅い場所が

多く、この条件を満たせる場所は本当に数える程です。

次に潮通しの良い場所です。外海からの比較的新鮮な潮が当たる外堤防などは、溶存酸素量も比較的多いようですし、なにより水温も低くなる傾向が強いです。しかしながら、強い流れがあるので底取りがしづらく、感度の良い道具が求められるようになります。お手軽な道具でファミリーフィッシング!とはなかなかいかない難しさがありますね。

さてさて、なかなか厳しい夏の釣りですが、夏でも釣りやすい場所もあります。その代表的な場所が河口です。陸地を流れてきた豊富な養分を求めて、河口には一年を通して様々な魚が集まります。また、河川の水は夏場でも比較的水温が低く、魚の活性も維持されていることが多いです。夏場にどうしても釣果を上げたいなら、こんな選択肢もありかもしれませんね。川の増水は短時間で起きますので、河口に出かけるときは上流での降雨の状況なども調べてから出かけるようにしてくださいね!

写真に代表的な港の夏に狙うべき場所を赤○で示してみました。参考にしつつ、色々港を分析してみるのも面白いと思います。皆様の釣行に役立てて頂ければ幸いです。



今年の春はメバル祭りだった!



【ライトゲーマーの夢! 尺メバル!】

今年の春は良型のメバルが沢山接岸していて、メバル祭りでした! LINEのやり取りを振り返ると4月29日の出来事。前週に引き続き、磯

崎港の南側の磯場でメバル狙いの釣りをしていました。ちょうど稚鮎のシーズンだったので、シャッド系のワームに好反応。2回投げれば1回はヒットします。サイズも25cm～35cmとかなり良いサイズばかり! 1時間半も釣ると私の9Lのクーラーボックスは満杯





になってしまいました。そこで、いつものように石川さんにLINEで釣果報告をすると、仕事中だったのか「いいな～」という羨ましがる返信に続き、どこで釣っていますか？など、いつもの情報交換をしていました。そんなやり取りをしていた21:30頃、石川さんから「今から行きます！」の連絡が来ました。「今から・・・」と思いつつも、まあ待っていて、釣り方だけ教えて私はそこでバイバイするつもりでした。

23:00頃、石川さんが現地到着。リグを組んでポイントに入ると直ぐに石川さんの方から「やばい！やばい！やばい！」と大物の引きに歓喜の雄叫びが聞こえて来ました。「よしよし、じゃ～お役御免ですな」と帰ろうとした私を石川さんが引き止めます「一緒に釣ってください」とのこと。う～む、もうクーラーボックスに入らないんだよね。と思いましたが、じゃあ石川さんのクーラーボックスを満タンにしようかなと参戦する事にしました。それまでの約3時間で20匹以上の良型メバルを釣り上げていたので正直結構疲れていましたが、程なくして石川さんの12Lのクーラーボックスも満タンになり、納竿となりました。毎春メバルを求めてさまよいますが、今年は今までで一番釣れたと思います。

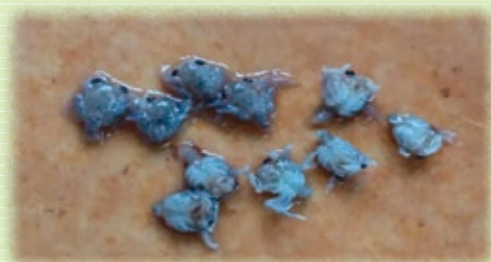
さて、こんなメバルの爆釣が1カ月程続いた今年の春の海でしたが、その短い期間の中にも小さな変化に気が付くことができました。それは釣って持ち帰ったメバルの胃袋の中身です。4月前半から半ば



【消化されなかった稚鮎】

までの前半戦では港の中のように目視で見付ける事は出来ませんでした。やはり稚鮎が接岸していたのでしょうか、胃袋の中は稚鮎でいっぱいでした。

4月後半を過ぎる頃、港から稚鮎が姿を消して、良くわからない小魚やバチ（ゴカイなど環形動物の多毛類）などが水面を賑わせるようになります。この頃になっても相変わらずメバルは爆釣するのですが、お腹から出てくるものが何かの幼生に変わっていました。これが何なのかかわからずに、しばらく調べて見ると、どうやらカニの幼生でメガロパ幼生と言われるものでした。



【カニの幼生（メガロパ幼生）】

確かに、ゴロタ場にはイソガニが沢山います。なるほど、海の中ではきっとこのメガロパ幼生が波に流されまいとして、岩に沢山しがみついているのだろう、そして移動力の乏しいその幼生を魚達が喜々として頬張っているに違いない！それなら、カニの形のワームにはもっと好反応を示すはずだ！と一人空想の中で盛り上がり、カニ型のワーム（マルキュー：パワークラブM）でその次の釣行を組立ててみましたが、なんと無反応。仕方ないのでシャッド系ワームに切り替えたら釣れるようになりました。

魚がルアーをどのように認識しているのか、また良くわからなくなっていました。でも、そんなところが面白いんですよね。来春の参考にしてください！

釣の「あるある」迷言集

《なんだか今日は爆釣する気がする！》

毎度、そんなことを言っている気がしますね。

《今日は釣れないかもしれない》

それでも、釣りに行くんですね・・・。

《お魚も今日は休日だったんだよ》

釣れない理由を探すのはみんな得意ですね！

《休みが続くと釣り具が増えていく謎》

Amazonは罪深いと思う。

《次で最後の一投にしよう》

何回目の最後なのか・・・。

《朝マヅメまでしばらく仮眠》

登り切った太陽のさんさんと降り注ぐ光で目を覚ます。

《無くなっちゃうと心配だからもう一個》

休みが続かなくても釣り具が増えて行く謎。使い終わらないんですよね。

《万が一、大物が釣れた時の為に》

今までに経験したことがあるのだろうか？

《値段の話じゃない、釣ることに意味があるんだ》

これは本当にそう思う(#^_^#)

※釣り部通信で使われているイラスト及び画像はすべて著作権フリー又は独自の撮影によるものですが、転用はしないようにして下さい。

協会日誌

4月

- | | | |
|----------------------------------|----------------------|----------------------------|
| 4・定例常任理事会 | 協会会議室で開催 | |
| 10・会員交流委員会 | ホテルニューイタヤで開催 | |
| ・マロニエBIMコンペかながわ2024Web会議 | | (本澤崇副会長・塩田真吾常務理事・渡辺純一理事出席) |
| 12・建築相談会 | 協会会議室で開催 | |
| 17・業務運営委員会 | 協会会議室で開催 | |
| 18・令和5年度事務所協会会計監査 | 協会会議室で開催 | (会計監事1名他役員2名) |
| 19・(一社)茨城県建築士事務所協会創立40周年記念式典 | 水戸プラザホテルで開催 | (山崎良知会長・本澤崇副会長出席) |
| 22・木造建築物耐震業務WG | 協会会議室で開催 | |
| 23・定例常任理事会(14:00～)・定例理事会(15:00～) | 栃木県自治会館で開催 | |
| 24・次世代創造委員会 | 協会会議室で開催 | |
| ・栃木県建設産業団体連合会常任理事会・理事会合同会議 | 栃木県建設産業会館で開催 | (山崎良知会長出席) |
| 30・第1回新技術研修会 | パルティとちぎ男女共同参画センターで開催 | (参加者36名) |

5月

- | | | |
|--|-----------------|------------------------------------|
| 8・定例常任理事会 | 協会会議室で開催 | |
| ・日事連関東甲信越ブロック協議会青年委員会(仮称)設立準備会 | Web会議(協会会議室で参加) | (本澤崇副会長出席) |
| | (東京会会議室で参加) | (安藤篤史理事出席) |
| 9・栃木県マロニエ建築賞運営委員会 | 栃木県庁研修館で開催 | (山崎良知会長出席) |
| 10・建築相談会 | 協会会議室で開催 | |
| 14・栃木県設備業協会・栃木県設備設計事務所協会との意見交換会 | 宇都宮東武ホテルグランデで開催 | (山崎良知会長以下常任理事5名出席) |
| 15・栃木県安全で安心なまちづくり県民会議 | 栃木県庁東館で開催 | (鈴木秀男事務局長出席) |
| ・技術研修委員会 | Web会議 | |
| 16・会員交流委員会 | 協会会議室で開催 | |
| ・栃木県鉄構工業会通常総会 | ホテルニューイタヤで開催 | (本澤崇副会長出席) |
| ・次世代創造委員会専門職種セミナー(総合建設業編) | 栃木県総合文化センターで開催 | |
| 17・宇都宮まちづくり推進機構理事会 | 栃木県産業会館で開催 | (山崎良知会長出席) |
| ・栃木県生コンクリート品質管理監査会議 | 生コン会館で開催 | (塩田真吾常務理事出席) |
| 20・マロニエBIMコンペかながわ2024Web会議 | 神奈川会で開催 | (塩田真吾常務理事・安藤篤史常務理事・桂貴樹理事・渡辺純一理事出席) |
| 21・定例常任理事会(14:00～)・定例理事会(15:00～)・令和6年度定時総会(16:00～) | 宇都宮東武ホテルグランデで開催 | (出席者50名・委任状83名) |
| ・宇都宮市支え合い協議会 | 宇都宮市役所にて開催 | (渡邊有規副会長出席) |
| 24・業務運営委員会 | 協会会議室で開催 | |
| ・栃木県土地家屋調査士会第76回定時総会 | ホテルニューイタヤで開催 | (本澤崇副会長出席) |
| 27・日事連青年部会連絡会議 | 日事連会議室で開催 | (本澤崇副会長出席) |
| 28・栃木県設備業協会定時総会 | 栃木県建設産業会館 | (山崎良知会長出席) |
| 29・会員交流委員会 | 協会会議室で開催 | |
| 30・宇都宮まちづくり推進機構通常総会 | ホテルニューイタヤで開催 | (山崎良知会長出席) |
| 31・栃木県建設産業団体連合会通常総会 | 栃木県建設産業会館で開催 | (渡邊有規副会長・君島広之副会長・鈴木専務理事出席) |
| ・日事連教育・情報委員会 | 日事連会議室で開催 | (山崎良知会長出席) |

6月

5・親睦ゴルフ大会	新宇都宮カントリークラブで開催	(参加者112名)
・親睦会	ホテルニューイタヤで開催	(参加者153名)
・日事連理事会	日事連会議室で開催	(本澤崇副会長出席)
11・定例常任理事会	協会会議室で開催	
13・マロニエBIMコンペかながわ2024Web会議	協会会議室で参加	(本澤崇副会長出席)
14・県北支部総会	那須塩原市内で開催	(参加者12名 鈴木秀男専務理事出席)
・建築相談会	協会会議室で開催	
19・業務運営委員会	協会会議室で開催	
20・技術研修委員会	Web会議	
・会員交流委員会	協会会議室で開催	
21・宇都宮地区インターンシップ学校・地域連絡会議	栃木県立宇都宮商業高等学校で開催	(鈴木秀男専務理事出席)
24・第Ⅰ期建築士定期講習	栃木県教育会館で開催	(参加者46名)
25・日事連全国会長会議(13:30～)・令和6年度日事連定時総会(15:10～)	Web会議(協会会議室で参加)	(山崎良知会長出席)
	(日事連会議室で参加)	(本澤崇副会長出席)
・業務運営委員会・次世代創造委員会合同委員会	宇都宮市文化会館で開催	
27・定例常任理事会(14:00～)・定例理事会(15:00～)	栃木県総合文化センターで開催	
28・日事連関東甲信越ブロック協議会会議(28,29)	新潟県上越市で開催	(山崎良知会長以下常任理事8名出席)

7月

5・広報・渉外委員会	Web会議	
9・建築士サポート説明会	東京JA共済ビルで開催	(鈴木秀男専務理事出席)
11・日事連事務局連絡会議	Web会議(協会会議室で参加)	(鈴木秀男専務理事出席)
16・次世代創造委員会	協会会議室で開催	
17・(一社)栃木県造園建設業協会創立50周年記念式典・祝賀会	ホテル東日本宇都宮で開催	(鈴木秀男専務理事出席)
22・業務運営委員会	協会会議室で開催	
・日事連理事会	日事連会議室で開催	(本澤崇副会長出席)
23・定例常任理事会	協会会議室で開催	
25・栃木県県土整備部建築課との意見交換会	協会会議室で開催	(山崎良知会長以下常任理事7名出席)

協会活動通信

令和6年度 第1回新技術研修会

4月30日、パルティとちぎ男女共同参画センターにおいて開催されました。

参加者：36名

1. 株式会社伊藤電設

- 新型コロナウイルス感染拡大防止の仕法について

2. エスケー化研株式会社 宇都宮営業所

- 高意匠ALC 高意匠仕上げ材について

3. ピーエス工業株式会社

- 除湿型放射冷却暖房システム及び省エネルギーシステムについて

令和6年度

「一級／二級／木造 建築士定期講習」

6月24日、栃木県教育会館において開催されました。

受講者：46名

講習時間：9:30～17:10



▲第1回新技術研修会

第5回 次世代創造委員会 専門職種セミナー（総合建設業編）

5月16日、栃木県総合文化センターにおいて開催されました。

令和6年度 第2回新技術研修会

8月8日、宇都宮市文化会館において開催されました。

参加者：34名

1. ケイミュー株式会社

- 木造・鉄骨造建築物向け 窯業系サイディングの耐火構造認定への対応について

2. 協立工業株式会社

- 膜天井・特定天井対策フェイルセーフネットについて
- 簡易手動開閉テント（日除けテント）について



▲第2回新技術研修会

お知らせ（予定）

今後、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、開催の変更や延期、中止を決定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

令和6年度 「一級／二級／木造 建築士定期講習」

日 時：令和6年9月26日(木) 受付9:00～
講習時間：9:30～17:10
場 所：とちぎ福祉プラザ

青年話創会2024福井大会

日 時：令和6年10月10日(木) 14:00～19:00
場所：ハピリン3Fハピリンホール(福井市)
13:00～ 受付開始
14:00～17:00 青年話創会
17:30～19:00 懇親会(ハピリン3Fハピリンホール)

第46回建築士事務所全国大会(福井大会)

日 時：令和6年10月11日(金) 13:00～19:00
場所：フェニックス・プラザ(福井市)
9:40～ 受付開始、日事連建築賞受賞作品展 等
10:00～11:00 日事連建築賞表彰式
13:00～14:15 基調講演
14:30～15:15 トークセッション
15:30～17:00 大会式典
17:30～19:00 懇親会(コートヤード・バイ・マリオット福井)

令和6年度 「一級／二級／木造 建築士定期講習」

日 時：令和6年12月5日(木) 受付9:00～
講習時間：9:30～17:10
場 所：とちぎ福祉プラザ

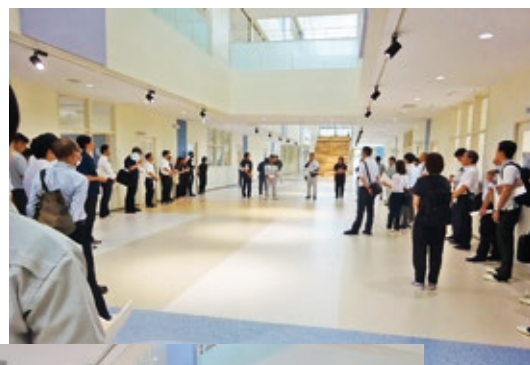
支部活動報告

県北支部総会及び懇親会

日 時：令和6年6月14日(金)
場 所：季節料理いとう家 那須塩原市扇町7番12号
支 部 長：渡邊将宏
副支部長：大高宣光、和泉卓哉、佐藤秀夫
参 加 者：総会8名 懇親会12名
役員改選が行われ支部長に渡邊将宏が選任されました。

県南支部栃木県立足利高等学校新校新築 工事見学会

日 時：令和6年9月5日(木) AM10:30～12:00
場 所：栃木県立足利高等学校新校
栃木県足利市有楽町837ほか
支 部 長：新井 孝
参 加 者：(一社)栃木県建築士事務所協会の正会員・
賛助会員及びその事業所の職員70名
多人数のため、ABCDの4班に分かれ、工事施工会社の担
当者及び栃木県建築課の担当職員が同行して説明を行いま
した。校舎の出来栄は非常に素晴らしく、参加者の表情
にも満足の様子がうかがえました。



▲栃木県立足利高等学校新校新築工事見学会

編集後記

君島：本年度から担当役員になりました。たぶん10年ぶりくらい
の広報・渉外委員会です。よろしくお願いします。

栗原：今年度より広報・渉外委員長を仰せつかりました栗原で
す。DX(デジタルトランスフォーメーション)を促進し
情報のシームレス化を積極的に進めていきたいと思いま
すので、よろしくお願いします。

鮎澤：お疲れ様です。今年の夏も猛暑と豪雨で大変でした。地
球の行く末と、自分の健康が気になる今日この頃です。

永野：中村理事、委員長職お疲れ様でした。
栗原新委員長、引き続き宜しくお願い致します。

早乙女：栃木市で設計業務をしていますワフ建築設計室の早乙
女と申します。趣味は美術鑑賞と料理です。この度副委員
長に任命されました。微力ながら精一杯任務を全うする
所存です。今後ともよろしくお願いいたします。

中村：長年勤めさせていただいた委員長を退任しました。
一委員としてこれからもがんばります。

大高：2009年の8月号からコラムを書き始めて15年、今回で
31号目となりました。そろそろ引退かな？

新井：コラムが終わらないうちに編集後記を書くのは妙な気分
です。たいして忙しくないと思っていたのに、なぜか忙
しないな。

【広報・渉外委員会】

担当役員 / 君島広之 委員長 / 栗原弘 副委員長 / 鮎澤浩・永野朋幸・早乙女義明 委員 / 中村清隆・新井孝・大高宣光・岩村克己・大金悟・菅沼徹・高山善樹・中原淳一・菱沼正二・水沼孝明

ISO
9001・14001
取得



建築の質の向上を目指して



栃木県庁 那須庁舎

宇都宮本社：栃木県宇都宮市明保野町 2-10
TEL.028-634-6010

東京事務所：東京都港区浜松町 1-21-4 崇城大学会館ビル
TEL.03-5402-4181

埼玉事務所 / 鹿沼営業所 / 大田原営業所 / 茨城営業所



豊鉄工建設株式会社

YUTAKA Ironworker Construction Co., Ltd.

国土交通大臣Hグレード認定工場



本 社

〒321-3226 栃木県宇都宮市ゆいの杜2-23-1

TEL (028) 667-1693 FAX (028) 667-6479



ゆいの杜工場

TEL (028) 666-6325 FAX (028) 666-6326



地中熱

×

除湿型放射冷暖房
PS HR-C

2023年、
長野県の新しい庁舎に
ピーエスの冷暖房が
採用されました。



事例資料



ピーエス工業株式会社

Tel : 03-3485-8189 mail : info@psk.co.jp

川上村庁舎（長野県南佐久郡川上村）

設計：株式会社 エーシーエ設計

地中熱設備工事：株式会社 角藤

bicoh

明るい、あした、スイッチ。

電気設備設計施工

株式会社 美工電気

代表取締役 富塚 典孝

〒321-0104 栃木県宇都宮市台新田1-14-4

☎ 028-658-6121(代)

fax : 028-659-8982

<http://www.bikodenki.com/>



小松ウオール

本社/石川県小松市工業団地1-72
宇都宮支店/宇都宮市馬場通り1-1-11

TEL : (0761)21-3131 (代)
TEL : (028)612-2591 (代)

生コンクリート製造販売、高強度コンクリート大臣認定工場 MCON-3459、3460
骨材、砕石、砂利、骨材（RC）再生骨材、地盤改良（タフロック）

《営業地域》栃木県及び関東地区

《営業科目》生コンクリート

菊一生コン株式会社

代表取締役社長 菊地 伸克

本社 〒321-0913 宇都宮市上桑島町2100 TEL 028-656-6075 FAX 028-656-8038
E-mail : kikuichinamakon@indigo.plala.or.jp

空調 給排水 衛生 電気工事 太陽光発電 設計・施工・メンテナンス



明るい笑顔、そして未来へ。

日神工業株式会社

代表取締役 神宮 厚

本社 宇都宮市東堀田2丁目8番41号 TEL 028-627-7571 (代) FAX 028-625-9868
支店・営業所 両毛・栃木・真岡・下野・大田原・東京・鹿沼・砥上



KOHKEN
株式会社 興建

代表取締役
福田 嘉貴



技術と信頼の向上を目指して、興建は歩み続けます。

〒321-0904
栃木県宇都宮市陽東4丁目19番11号
TEL 028-661-6146
FAX 028-662-2455

ビジネスソリューションカンパニーとして
お客様の問題解決の道を照らします

栃木キヤノン事務機販売株式会社

<https://www.t-canon.co.jp>

〒321-0111 宇都宮市川田町780-6 TEL 028-633-5400



私たち（一社）栃木県建築士事務所協会は、とちぎの元気な森づくり県民会議のメンバーです。

“とちぎの元気な森づくり”を応援しましょう！

栃木県では、大切な森林を守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくため、平成 20(2008)年度に「とちぎの元気な森づくり県民税」を創設し、「高齢化した森林の若返り」など、“災害に強い森づくり”に向けた取組を進めています。



←伐採後における
少花粉スギ苗の植栽

とちぎの元気な森づくりについてはこちら

とちぎの元気な森づくり

検索



騒音対策製品＋
ECS PILE &
ECS-TP



株式会社 三 誠
SANSEI INC.
www.sansei-inc.co.jp

本社：〒104-0033 東京都中央区新川 1-8-8 アクロス新川ビル 9F TEL 03-3551-0211 FAX 03-3551-0217 info@sansei-inc.co.jp
北関東営業所：〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和 2-40-2 南浦和ガーデンビル 6 階 TEL 048-813-6612 FAX 048-813-6615
北海道営業所 / 東北営業所 / 新潟営業所 / 北陸出張所 / 北関東営業所 / 千葉出張所 / 中部営業所 / 関西営業所 / 中四国営業所 / 九州営業所 / 沖縄営業所



あなたのヒラメキ
を創造します

MATSUI
PTO
INSATSU

「こんなチラシをつくりたい。」
「あんなパンフレットができればいいのに。」
そのヒラメキを是非私どもにお教えください。
紙媒体、映像、ホームページ作成。
あなたの想いを創造するお手伝いをいたします。

株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷

本社：〒321-0904 栃木県宇都宮市陽東五丁目9番21号
phone.028(662)2511(代) fax.028(662)4278
URL:https://www.pto.co.jp/ E-mail:s@pto.co.jp





栃木建設新聞

栃木県の

毎朝 10分^で
建設情報に
強くなれる



県内の公共工事・入札情報を朝一番でポストにお届けします

✓ 公共工事情報

県内の建設計画や工
事情報をいち早くお
伝えします。



✓ 入札情報

入札結果・予定・公
告情報を最短で翌日
に掲載します。



✓ 最新業界情報

建設関係団体の事業
活動、企業の取り組
みを網羅。



新聞名が 2024 年 4 月 1 日から新しくなりました

1 カ月
お試し
無料

栃木建設新聞
火曜日～土曜日発行

1 カ月
8,100 円 (税込)

(原則として半年ごとのご契約となります。6 カ月契約＝48,600 円 (消費税込) 1 年契約＝97,200 円 (消費税込))

※軽減税率 8 % の対象商品です。

株式会社 日本工業経済新聞社

宇都宮市築瀬町 1958-1 栃木県建設産業会館 1 階

営業時間 平日 9 時～18 時

☎028-634-0141

📠028-634-0045



試送お申込みはこちら





発行所

一般
社団法人 栃木県建築士事務所協会

会長 山崎 良知

〒320-0032 宇都宮市昭和二丁目5番26号
TEL 028(621)3954 FAX 028(627)2364
HP : <https://www.tkjk.or.jp/> E-mail : info@tkjk.or.jp